

Aspire トレッドミル

組立説明書



Columbia Centre III, 9525 Bryn Mawr Avenue, Rosemont, IL 60018 ・ 米国。

847.288.3300 ・ ファックス: 847.288.3703

サービス部門電話番号: 800.351.3737 (米国・カナダ国内フリーダイヤル)

グローバル ウェブサイト: www.lifefitness.com

世界の事業所

南北アメリカ

北米

Life Fitness, LLC

Columbia Centre III
9525 Bryn Mawr Avenue
Rosemont, IL 60018 U.S.A.

電話: (847) 288 3300

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
customersupport@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): commercialsales@lifefitness.com

欧州、中東 & アフリカ(EMEA)

ベルギー、オランダ、ルクセンブルク

Life Fitness Atlantic BV

Bijdorpplein 25~31
2992 LB Barendrecht
THE NETHERLANDS
+3118064666

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.benelux@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.benelux@lifefitness.com

その他の全 EMEA 諸国&販売代理店 (EMEA*)

Life Fitness Atlantic BV

Bijdorpplein 25~31
2992 LB Barendrecht
THE NETHERLANDS
+3118064666

E メール (サービス):
emeaservicesupport@lifefitness.com

ブラジル

Life Fitness Brasil

Av. Rebouças, 2315
Pinheiros
São Paulo, SP 05401-300
BRAZIL

SAC: 0800 773 8282 オプション 2

電話: +55 (11) 3095 5200 オプション 2

E メール: suportebr@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): vendasbr@lifefitness.com

英国

Life Fitness UK LTD

Unit 109^a
Lancaster Way Business Park
Ely, Cambs, CB6 3NX
電話: 代表 (+44) 1353.666017
カスタマー サポート (+44) 1353.665507

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
uk.support@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): life@lifefitness.com

アジア太平洋地域 (AP)

日本

Life Fitness ジャパン株式会社

107-0062 東京都港区南青山
4-17-33 1F/B1F

日本

電話: (+81) 0120.114.482

ファックス: (+81) 03-5770-5059

E メール: service.lfj@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): sales@lifefitnessjapan.com

南米およびカリブ海諸国*

Life Fitness, LLC

Columbia Centre III
9525 Bryn Mawr Avenue
Rosemont, IL 60018 U.S.A.

電話: (847) 288 3300

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
customersupport@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): commercialsales@lifefitness.com

ドイツ、オーストリア、スイス

Life Fitness Europe GMBH

Neuhofweg 9
85716 Unterschleißheim
GERMANY
電話:

+49 (0) 89 / 31775166 (ドイツ)

+43 (0) 1 / 6157198 (オーストリア)

+41 (0) 848 / 000901 (スイス)

E メール (サービスに関するお問い合わせ): kundendienst@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): vertrieb@lifefitness.com

香港

Life Fitness Asia Pacific LTD

26/F, Global Trade Square
21 Wong Chuk Hang Road
Wong Chuk Hang
香港

電話: (+852) 25756262

ファックス: (+852) 25756894

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.hk@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.hk.asia@lifefitness.com

スペイン

Life Fitness IBERIA

C/Frederic Mompou 5,1^o1^a
08960 Sant Just Desvern Barcelona
SPAIN

電話: (+34) 93.672.4660

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
servicio.tecnico@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ): info.iberia@lifefitness.com

その他の全アジア太平洋諸国 / アジア太平洋地域の販売代理店*

Life Fitness Asia Pacific LTD

26/F, Global Trade Square
21 Wong Chuk Hang Road
Wong Chuk Hang
香港

電話: (+852) 25756262

ファックス: (+852) 25756894

E メール (サービスに関するお問い合わせ):
service.ap@lifefitness.com

E メール (販売/マーケティングに関するお問い合わせ):
marketing.hk.asia@lifefitness.com

*地域の代理店または販売代理店/販売業者については、www.lifefitness.com もご覧ください

ユーザー向けおよびサービス用マニュアルのリンク

<https://fn.fit/KnowledgeBase>

<https://fn.fit/SupportDocuments>

Additional information is available online using the links above.

تتوفر معلومات إضافية على الإنترنت باستخدام الرابط أعلاه.

点击上面的链接可在线获取更多信息。

Flere oplysninger er tilgængelige online gennem linket ovenfor.

Bijkomende informatie is online beschikbaar via bovenstaande link.

Vous trouverez plus d'informations en ligne à l'aide du lien ci-dessus.

Zusätzliche Informationen finden Sie online über den oben angegebenen Link.

Ulteriori informazioni sono disponibili online utilizzando il link sopra riportato.

追加情報は上記リンクを使用してオンラインで利用可能です。

상기 링크를 통해 온라인에서 추가 정보를 볼 수 있습니다.

Informações adicionais estão disponíveis on-line, através do link acima.

Дополнительная информация доступна в интернете по ссылке, указанной выше.

Mediante el enlace anterior podrá acceder a información adicional en línea.

Ytterligare information finns online genom att använda länken ovan.

İnternet üzerinden daha fazla bilgi edinmek için yukarıdaki bağlantıyı kullanabilirsiniz.

هناك معلومات إضافية متاحة على الإنترنت باستخدام الرابط أعلاه.

Informazio osagarria eskuragarri dago goiko estekaren bidez.

Допълнителна информация можете да намерите онлайн, като използвате връзката по-горе.

Mitjançant l'enllaç anterior podreu accedir a informació addicional en línia.

使用上面的連結線上提供額外資訊。

Dodatne informacije možete pronaći na internetu sljedeći vezu iznad.

ከላይ የተመጠውን አገናኝ(ሊንክ) በመጠቀም መረጃዎች አንላይን ያገኛሉ።

Lisätietoja on saatavissa verkosta käyttämällä yllä olevaa linkkiä.

Wubetumi anya nsem afoforo aka ho wo websait so denam asem a ewo atifi ho a wubemia so so.

Πρόσθετες πληροφορίες είναι διαθέσιμες on-line χρησιμοποιώντας το σύνδεσμο παραπάνω.

מידע נוסף זמין דרך קבלת באינטרנט באמצעות הקישור לעיל.

További információ elérhető online, a fenti hivatkozás segítségével.

Viðbótarupplýsingar eru fáanlegar á netinu með því að smella á tengilinn hér fyrir ofan.

Plus indicium per superum situm potes invenire.

മുകളിലുള്ള ലിങ്ക് ഉപയോഗിച്ച് ഓൺലൈനിൽ കൂടുതൽ വിവരങ്ങൾ ലഭ്യമാണ്.

Ytterligere informasjon er tilgjengelig på nettet via linken ovenfor.

Dodatkowe informacje są dostępne online pod powyższym odnośnikiem.

Informações adicionais estão disponíveis online a usar o link acima.

Informații suplimentare sunt disponibile online, utilizând link-ul de mai sus.

Dodatne informacije dostupne su na mreži putem gornjeg linka.

Ďalšie informácie sú dostupné online na vyššie uvedenom odkaze.

目次

はじめに

安全上の指示.....	4
設定.....	6
固定方法 - SL コンソール.....	8
固定方法 - Discover SE4 コンソール.....	9

製品概要

製品特徴.....	11
トレッドミルの設置と取り外し.....	12
ユーザー位置.....	12
緊急停止システムの使用とテスト.....	12

組立

金具部品.....	13
必要なツール.....	14
組立手順.....	15

仕様

製品仕様.....	27
-----------	----

サービスおよび技術仕様

予防保守項目.....	28
承認された準拠した洗浄剤.....	28
予防メンテナンススケジュール.....	28
トレッドミルのトラブルシューティング.....	29
Polar® 心拍チェスト ストラップ トラブルシューティング.....	31
ハウツー.....	31

保証

保証範囲.....	34
保証対象者.....	34
保証期間.....	34
サービス用の輸送・保険費用の負担者.....	34
保証範囲内の欠陥に対する弊社の対応.....	34
保証対象外.....	34
お客様がしなければならないこと.....	34
部品やサービスの受領方法.....	34
排他的保証.....	34
保証内容の変更不可.....	34
州法の効力.....	34
保証範囲の条項.....	34

Life Fitness® は登録商標です。

Gym Wipes® は 2XL Corporation の登録商標です。PureGreen 24 は Pure Green の商標です。

© Copyright 2024, Life Fitness, LLC. All Rights Reserved. Life Fitness, Hammer Strength, Cybex, ICG and SCIFIT are registered trademarks of Life Fitness, LLC and its affiliated companies and subsidiaries. Disclaimer: Images and specifications are current as of the date of publication and are subject to change.

Columbia Center III - 9525 Bryn Mawr Ave., Rosemont, IL 60018 • 847-288-3300

www.lifefitness.com • 1021690-0009 AD • 2024

1. はじめに

安全上の指示

 使用前にすべての説明を読んでください。

-  **注意：**本機器に何らかの変更または修正を加えると、製品保証が無効になることがあります。
-  **注意：**ケガの危険 – ケガを避けるため、ベルト回転中の乗り降りには細心の注意を払ってください。使用前に組立説明書をお読みください。
-  **警告：**エクササイズ機器の不適切または過度な使用は、健康上の問題やケガにつながる恐れがあります。Life Fitness 高血圧または心疾患の家族歴、45 歳以上、高コレステロール値、肥満、または過去 1 年間に定期的なエクササイズを行っていないユーザーには特に、エクササイズ プログラムを実行する前に医師による健康診断を受けておくことを強く推奨します。エクササイズ中に立ちくらみやめまい、痛み、息切れを感じた場合は、すぐにエクササイズを中止してください。
-  **警告：**火傷、火災、感電、ケガのリスクを抑えるため、各製品は必ず適切にアースされたコンセントに接続してください。
-  **警告：**心拍数モニタリングシステムは、正確でない場合があります。過度の運動は、大けがや死亡につながる恐れがあります。気分が悪くなったときは、すぐ運動を中止してください。
-  **警告：**ストレッチ運動はしないでください。本機にストラップや他の機器を取り付けしないでください。
-  **警告：**バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。
- チェスト ストラップには、取り外し可能なバッテリーが入っている場合もあります。
 - ・ 飲みこんだ場合、化学的熱傷や食道穿孔が生じる可能性があり、わずか 2 時間で重症に陥ったり死亡したりする恐れがあります。
 - ・ お子様バッテリーを飲み込んだ疑いがある場合は、直ちに近くの中毒事故管理センターに連絡し、迅速に専門的なアドバイスを受けてください。
 - ・ デバイスを調べ、バッテリー部品が正しく取り付けられていることを確認します。例: ネジや他の機器留め具が締められているか確認。部品がしっかりと取り付けられていない場合は使用しないでください。
 - ・ 使用済みのボタンバッテリーは、すぐに安全に廃棄してください。バッテリー上がりもやはり危険です。
 - ・ ボタンバッテリーに関連する危険性、お子様方を安全に保つ方法について周りの方に注意喚起をお願いします。
-  **警告：**トレッドミルの後方には 6.5 フィート (2 m) x 3 フィート (0.9 m) の空間を設け、その空間には壁や家具、その他の機器を含め、何もない状態にしてください。必要に応じ、オプションで長い電源コードもご用意しております。カスタマー サポート サービスにお問い合わせください。
-  **警告：**ワークアウトを開始する前には、必ず緊急停止ストラップがユーザーとトレッドミルの所定の位置に取り付けられていることを確認してください。
-  **警告：**ベルトが左右の最大許容範囲マークの間に位置していない場合は、ベルトのセンタリング調節を行ってください。トレッドミル組立説明書をご覧ください。
-  **危険：**感電や可動部品による怪我の危険性を軽減させるため、製品の清掃またはメンテナンス作業を行う場合は、必ず作業前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ Life Fitness は、製品の製造過程で使用される部品が Life Fitness ラテックスフリーで提供されることを保証しません。上記製品のユーザーは、誤ってラテックスアレルギー反応につながるような接触をしないために必要なすべての注意をはらう必要があります。
- ・ 製品の電源コードや電気プラグが損傷している場合、または製品が落下したり損傷したり、一部でも水没したりした場合は、絶対に作動させないでください。カスタマーサポートサービスまでご連絡ください。
- ・ 本製品は、ユーザーが壁コンセントに電源コードプラグを挿入できる位置に配置してください。電源コードにもつれやねじれがなく、他の機器や物の下敷きになっていないことを確認してください。
- ・ 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーか正規サービス代理店、または同等の資格を有する担当者が交換作業を行う必要があります。
- ・ 本装置を適切に操作するため、必ずコンソールの指示に従ってください。
- ・ この機器は、安全に対して責任を負う人による監督の下で使用する場合、あるいは機器使用に関する指示が与えられている場合を除き、肉体的、感覚的、または精神的な能力に制限のある方、あるいは経験または知識が乏しい方 (お子様を含む) が使用することを想定して設計されていません。
- ・ 本製品を屋外、水泳プールの近く、または湿度の高い場所で使用しないでください。
- ・ 通気孔を塞いだ状態で、製品を決して作動させないでください。埃や髪の毛などの異物で通気孔が塞がれている場合は、取り除いてください。
- ・ 製品の開口部には決して異物を挿入しないでください。異物が内部に落ちた場合は電源を切り、電源コードを外してから注意して取り除いてください。異物に手が届かない場合は、カスタマーサポートサービスまでご連絡ください。

- ・ アクセサリートレイやホルダー以外の場所には決して液体を直接置かないでください。ふたの付いた容器を使用するようお勧めします。
- ・ 本製品は裸足で使用しないでください。必ず靴を履いてください。靴は底がゴム製かすべりにくいものを着用してください。ヒールのある靴や底が皮製のもの、クリートやスパイクの付いた靴は使用しないでください。靴底に石が入り込んでいないことを確認してください。
- ・ ゆったりとした服や靴ひも、タオルなどは、機器の可動部分に近づけないでください。
- ・ 操作中は装置の内部や下に手を入れたり、装置を横に傾けたりしないでください。
- ・ 本機はお子様の使用を想定していません。本マシンには 14 歳未満のお子様を近づけないよう十分にご注意ください。
- ・ トレーニング中、他の人がユーザーまたは機器の動きを妨げないようにしてください。
- ・ ユニットの電源プラグを挿入して使用する前に、LCD コンソールの温度が「正常になる」まで 1 時間ほど待ってください。
- ・ 使用しないときは、Life Fitness 製品のプラグを抜くことを推奨します。使用していないときや部品の交換時には、電気コンセントから抜いておいてください。電源コードを抜く際は、電源スイッチをオフにし、コンセントからプラグを抜いてください。
- ・ 電源コードが加熱面に接触しないように注意してください。電源コードをつかんで本機器を引っ張ったり、電源コードをハンドルとして使用したりしないでください。トレッドミルの下または横に沿った床面に電源ケーブルを配置しないでください。
- ・ ハンドレールは必要に応じて安定性を強化するものであり、継続的に使用するものではありません。
- ・ ランニング ベルトの作動中はトレッドミルへの乗り降りを絶対にしないでください。安定性を高めたい場合は、ハンドレールを使用してください。つまりなど緊急の場合は、ハンドレールを握り両足を脇のプラットフォームに乗せてください。
- ・ トレッドミル上では、絶対に後ろ向きに歩いたり走ったりしないでください。
- ・ エアゾールスプレー製品を使用している場所や酸素を供給している場所では本製品を使用しないでください。これらの物質は燃焼や爆発の危険性を高めます。
- ・ 本製品は、本説明書に記載されている用途以外では絶対に使用しないでください。アタッチメントはメーカーが推奨した製品以外は使用しないでください。
- ・ 本機器は欧州新機械指令 (2006/42/EC) に準拠し、無負荷の状態で、70 dB (A) 未満の安定した圧力レベル、平均運行速度時速 12 km (商業用) および時速 8 km (家庭用) で動作します。無負荷時よりも負荷時の方が発生する騒音が大きくなります。
- ・ 支柱なしで立っている機器は安定した水平面上に設置することとします。
- ・ ワークアウト開始前に、各製品に関する全ての警告をお読みください。
- ・ 警告が存在しないか破損している場合は、すぐにカスタマーサポートサービスに連絡し、交換用の警告ラベルをご請求ください。警告ラベルは、全ての製品に同梱されており、製品が使用される前に張り付ける必要があります。Life Fitness は警告ラベルの損失または損傷に責任を負いません。

設定

トレッドミルを設定する前に説明書全体をお読みください。設定手順を開始する前にトレッドミルを使用する場所に設置してください。

電源要件

トレッドミルには、下図に記載する電気構成に従って、絶縁された中性線の付いた専用 * 線が必要です。

- ・ SL コンソールを装備したユニットは、オプション取付型 TV でご利用いただけます。取付型 TV を使用する場合は、外部電源が必要となります。
- ・ Discover コンソールを装備したユニットは、24VDC 電源装置が必要です。

コンソール	供給電圧	周波数	出力電圧	出力電流
SL	95~264 VAC	47~63 Hz	24 VDC	2.5 A
Discover SE4	95~264 VAC	47~63 Hz	24 VDC	3.75 A

供給電圧	周波数 (Hz)	業務用ユニットのコンセントとブレーカー (アンペア)
100 / 120	50 / 60	20
200 / 220 / 230 / 240	50 / 60	10

注： NEC Article 210-21 (b) (1) および 210-22 (または、該当する国固有の電気遵守指針) に従った、各トレッドミルに対して 1 つの個別分岐回路。電流の流れる線と中性線は独立した形で配線する必要があります (ループを形成したり他の回路に接続しない)。

注： 本製品に付属の電源プラグは改造しないでください。電源プラグが使用するコンセントに合わない場合は、資格を持つ電気技師に適切なコンセントの取り付けを依頼してください。

接地指示

本製品は正しくアースする必要があります。ユニットが誤動作または故障した場合、適切にアースしてあれば、電流に対する抵抗が最小になり、機器に接触または使用する人への感電のリスクが低下します。各ユニットには、機器のアース線およびアースプラグを備えた電気コードが装備されています。現地のあらゆる規約と条例に準拠して、正しく設置およびアースされた電源コンセントにプラグを差し込む必要があります。



警告： アダプタを暫定的に使用し、北米の 2 極コンセントに接続することは避けてください。適切にアースする場合、20 アンペアのコンセントは使用できません。有資格の電気工事技師に委託して設置してください。16 アンペア以上の電流が流れるモデルは専用線で設置してください。(業務用ユニットのみ)。



警告： アダプタを暫定的に使用し、北米の 2 極コンセントに接続することは避けてください。適切にアースする場合、15 アンペアのコンセントは使用できません。有資格の電気工事技師に委託して設置してください。(家庭用ユニットのみ)。



危険： 機器アース線の不適切な接続により、電気ショックの危険が生じる恐れがあります。正しいアース技法に関して疑問がある場合は、有資格の電気技師にご相談ください。本製品に同梱されているプラグは改造しないでください。電気コンセントに合わない場合は、有資格の電気技師に適切なコンセントの取り付けを依頼してください。電気プラグを改造した場合は、保証の対象外となります。

本体を設置および安定させる方法

すべての安全関連情報に従ってください。トレッドミルを使用する場所に移動します。

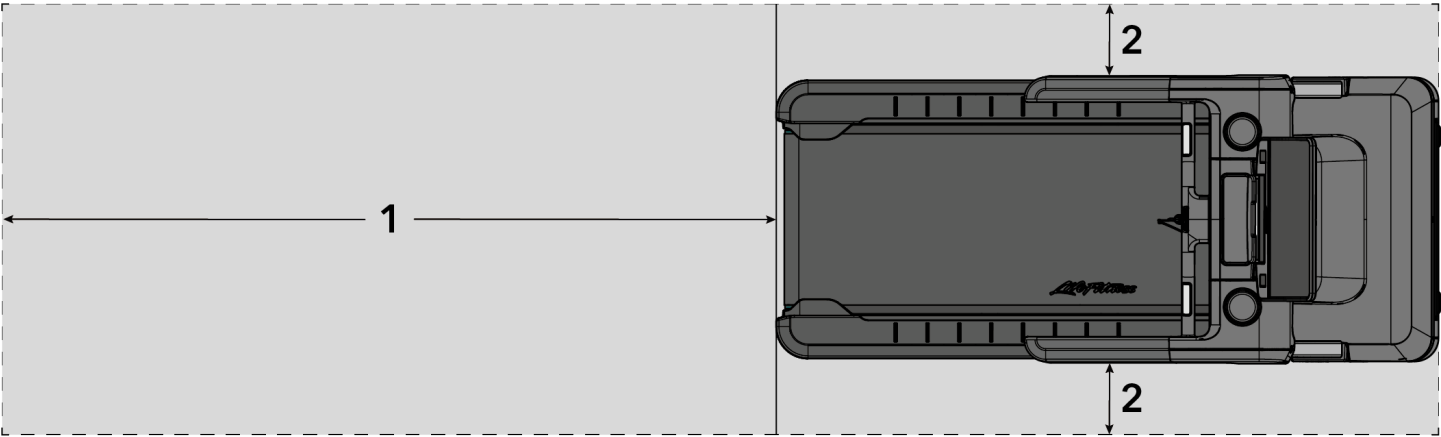
注：「ストライドベルトの調整と張力調節」を参照して歩行ベルトをセンタリングしてください。

安全のためのスペース

以下の情報は、トレッドミル外面周囲の安全のためのスペースに関する地域の基準データとして提供しています。

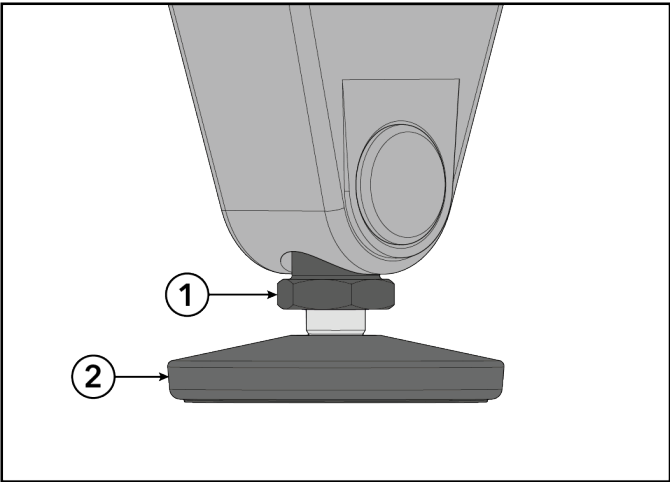
- EU: ヨーロッパの EN ISO 20957 安全規格では、トレッドミルの後部からいずれかの物体または表面までの間に 6.5 フィート (2 m)、またトレッドミルと少なくとも同じ幅の隙間を空けるよう定められています。
- 米国およびその他の地域: ASTM 国際 (ASTM) F2115 - 12 規格では、トレッドミルの両側に少なくとも 1.64 フィート (0.5 m) の隙間、また使用する可動表面の後方のほとんどの部分の後ろ側に 6.5 フィート (2 m) の隙間、またはトレッドミルから非常口までの最も遠い後方の障害物の後ろに 6.5 フィート (2 m) の隙間を設けるよう推奨されています。

フリーエリア



1	6.5 ft. (2.0m)
2	1.64 ft. (0.5m)

使用する場所にユニットを設置した後、安定性をチェックします。わずかでも揺れている場合やユニットが不安定な場合は、どのレベリングフットが床に接していないのかを調べてください。調整するには、ジャムナットを緩め、全体が揺れなくなり、両方のレベリングフットが完全に床に接するまで、レベリングフットを回します。ジャムナットを再度締めます。



項目	説明	数量
1	ジャムナット	2
2	レベリング フット	2

注：適切な操作のためには、レベリングフットを正しく調整することが、非常に重要です。バランスの取れていないユニットはストライドベルトの調整不良を引き起こします。正しいレベリングを確実に行うには、気泡水準器の使用をお勧めします。

電源スイッチ

電源スイッチは、トレッドミルのベースのフロントパネルに付いています。このスイッチには、「I」(オン) と「O」(オフ) の 2 つのポジションがあります。

電源の投入

トレッドミルを起動するには、トレッドミルの正面にある電源スイッチをオンにします。

固定方法 - SL コンソール

トレッドミルを固定する目的は、無断使用を防ぐことです。作動した場合、トレッドミルが停止するシステムとなっています。

1. マネージャー機能設定を入力:

- ・ **速度アップ / ダウン** 矢印キーを以下の順番に押します: **アップ、ダウン、アップ、ダウン**。
- ・ **停止**を押します。



2. **Immobilization (再始動不可)**までスクロールし、**ENTER (エンター)**キーを押してください。

3. **IMMOBILIZE:XXX** が表示されます。XXX は ON または OFF です。**速度アップ/ダウン**矢印キーを使用して ON と OFF 間をスクロールします。

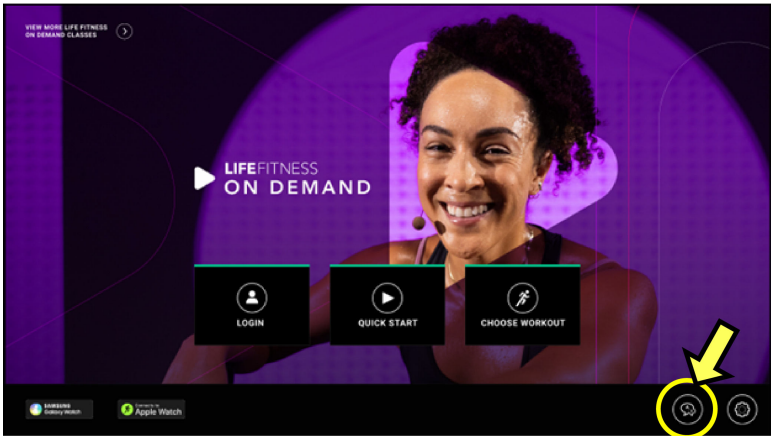
4. ON または OFF を選択して **ENTER** を押します。

5. **停止** を押して終了します。

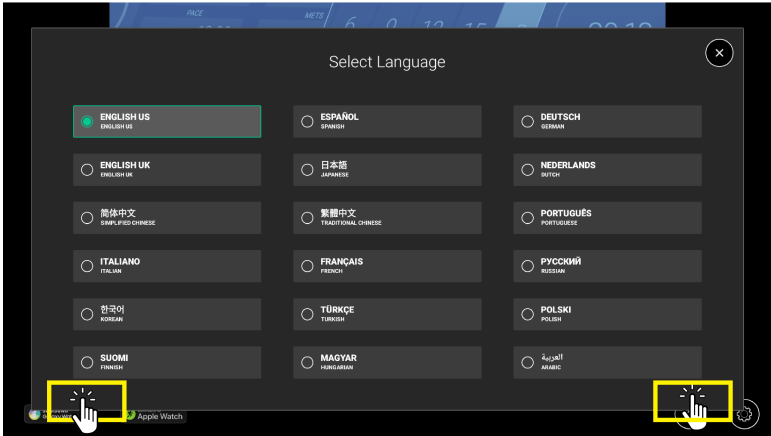
固定方法 - Discover SE4 コンソール

装置を固定する目的は、無断使用を防ぐことです。作動した場合、装置が停止するシステムとなっています。

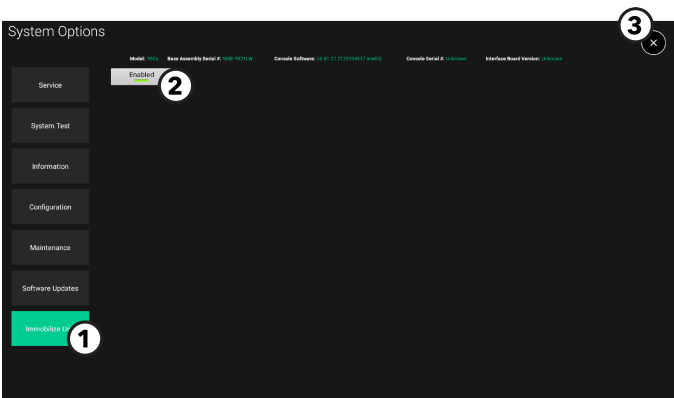
1. ATTRACT SCREEN の言語 アイコンをタップして、言語の選択画面にアクセスします。(アイコンの位置はコンソールによって異なることがあります。)



2. 言語の選択 画面の下部を 左下、右下、左下、右下の順にタップします。



3. ユニット停止 アイコンをタップします。Enabled (有効) と表示されます。



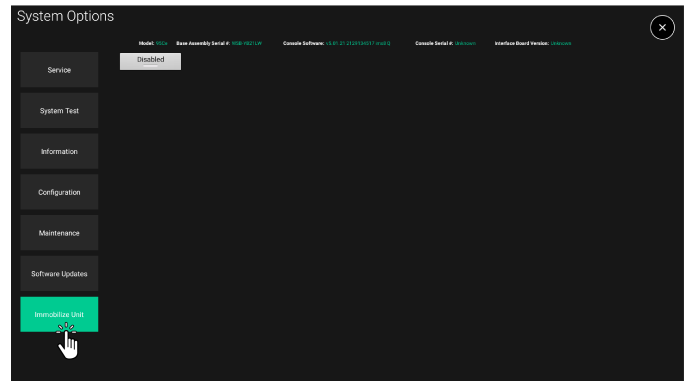
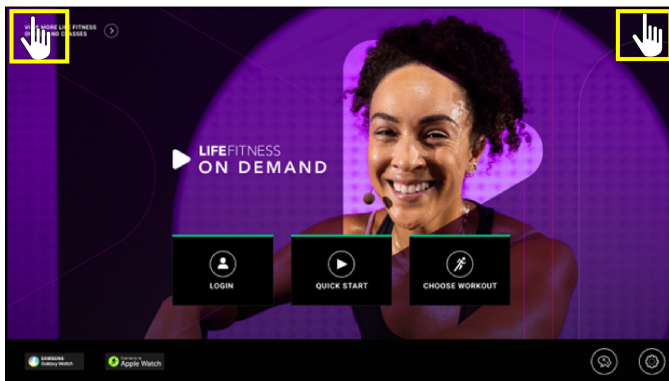
項目	説明
1	ユニット停止アイコン
2	アイコンを有効化しました
3	終了アイコン

4. 終了アイコン X をタップして システム オプションを終了します。
5. 装置が再起動します。

6. ユニットに固定化されたマネージャー メッセージが画面に表示されます。

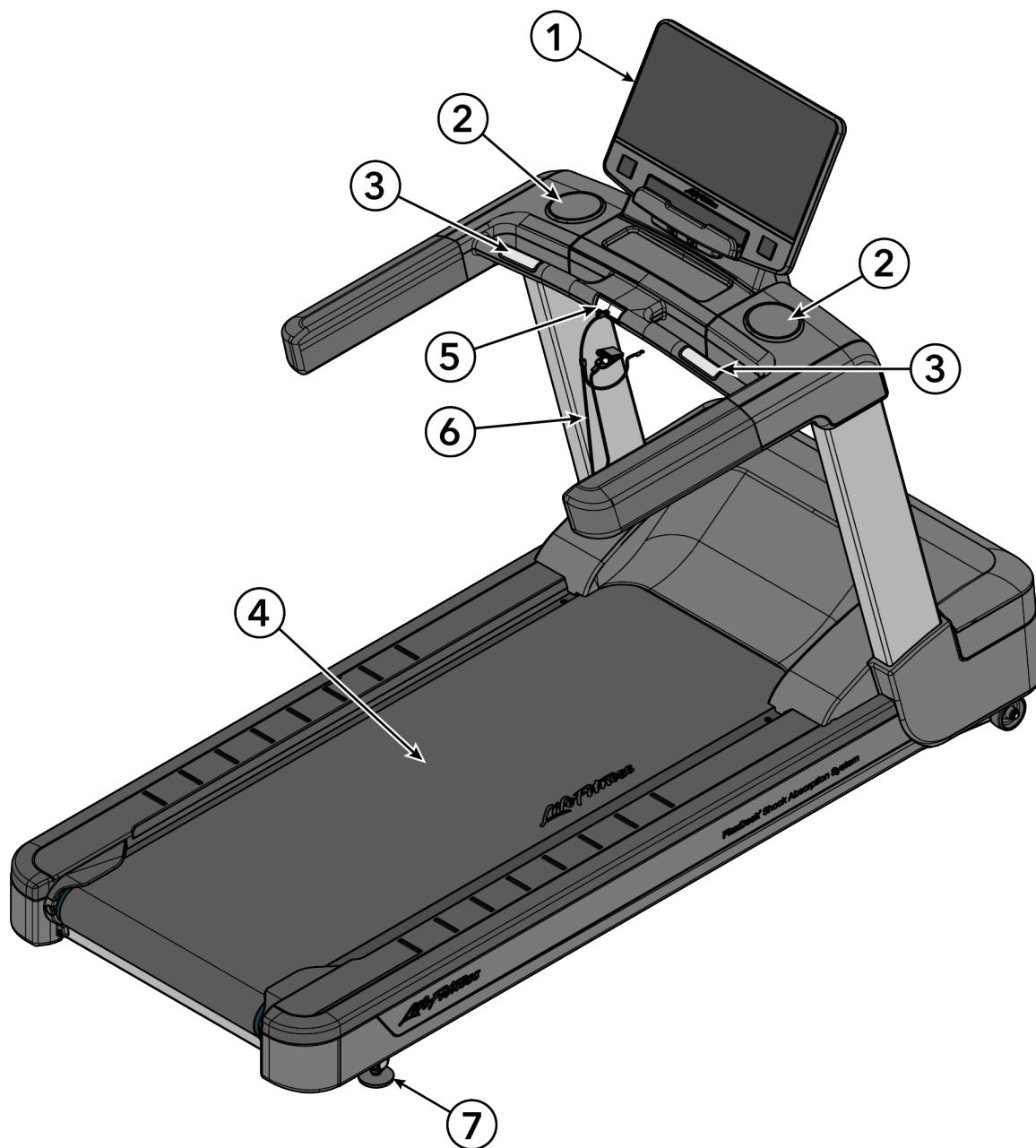


7. ATTRACT SCREEN の上部を 左上、右上、左上、および 右上の順序でタップして、システムオプションに入ります。
8. ユニットを固定 アイコンをタップして無効にします。



2. 製品概要

製品特徴



注：参照用に図示された SL コンソール。

項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	カップホルダー	2
3	接触型心拍数センサー	2
4	ウォーキングベルト	1
5	緊急停止マグネット	1
6	緊急停止ストラップ	1
7	レベリング フット	2

トレッドミルの設置と取り外し

トレッドミルの設置と取り外し中にはハンドレールを使って安定性を確保してください。ランニング ベルトの作動中はトレッドミルへの乗り降りを絶対にしないでください。コンソール上の STOP ボタンを押してワークアウトを修了しランニングベルトを停止させます。直ちにベルトを停止させるには緊急停止システムを使用します。

ユーザー位置

ウォーキング/ランニング可動面の幅は 54.6 cm (21.5 インチ) です。作動中、ユーザーは足をこの幅以内にすることがあります。動かないサイドレール上に立つ場合には、自分の足が完全に非可動部分に乗っていることを確認してください。可動面と非可動面に片足ずつ足を乗せないようにしてください。

- ・ ユーザーは、コンソールやハンドルへの手の届き易さや、腕を振った場合や安全停止コード装着時の空間的余裕などについて、作動するベルト上での前後位置を好みに合わせて調整できます。リアローラー上に乗らないでください。
- ・ ランニングを行う際には、必要に応じてすぐベルトから降りられるよう、ハンドレールの範囲内で走るようにしてください。

緊急停止システムの使用とテスト

トレッドミルには緊急停止システムが備えられています。このシステムは、緊急停止コードに装着した（上側のブリッジ プラスチックにある）四角形の停止マグネットで構成されています。

ワークアウトを開始する前に、緊急停止コードのストラップをユーザーの衣服に装着します。ワークアウト中は、コードを引っ張ってブリッジからマグネットを取り除きます。これで直ちにトレッドミルのベルトが停止します。

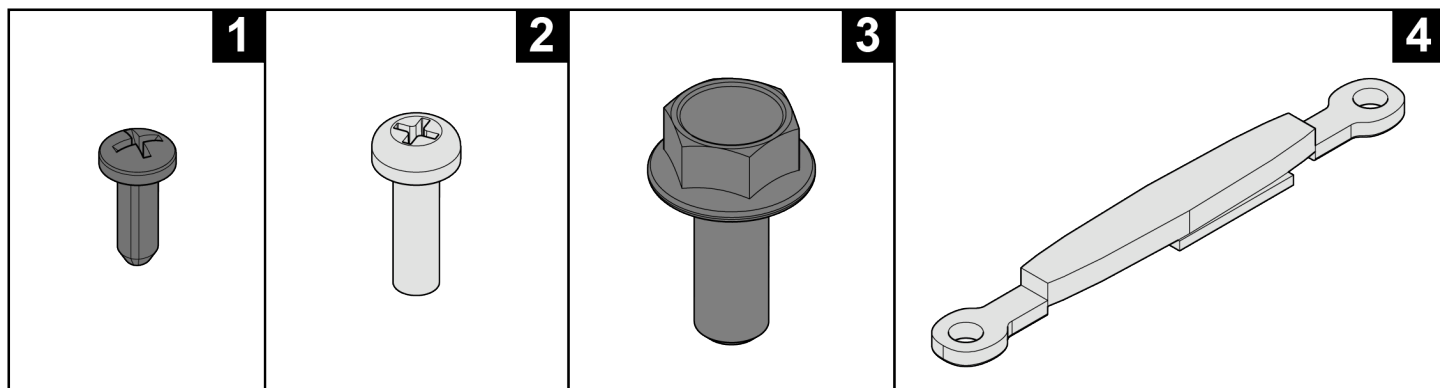
注：トレッドミルの作動中に、ストラップをユーザーの衣服に装着して緊急停止コードをテストします。トレッドミルがオンの状態でコンソールのディスプレイがアクティブの場合、緊急停止コード / マグネットをブリッジから取り外します。「緊急停止スイッチを所定の場所に戻してください」というようなメッセージが表示されます。緊急停止コードが取り外されていると、どのキーを押してもトレッドミルは機能しません。緊急停止コードを所定の位置に戻してください。トレッドミルがリセットされ、使用可能になります。

3. 組立

金具部品

金具パック 1

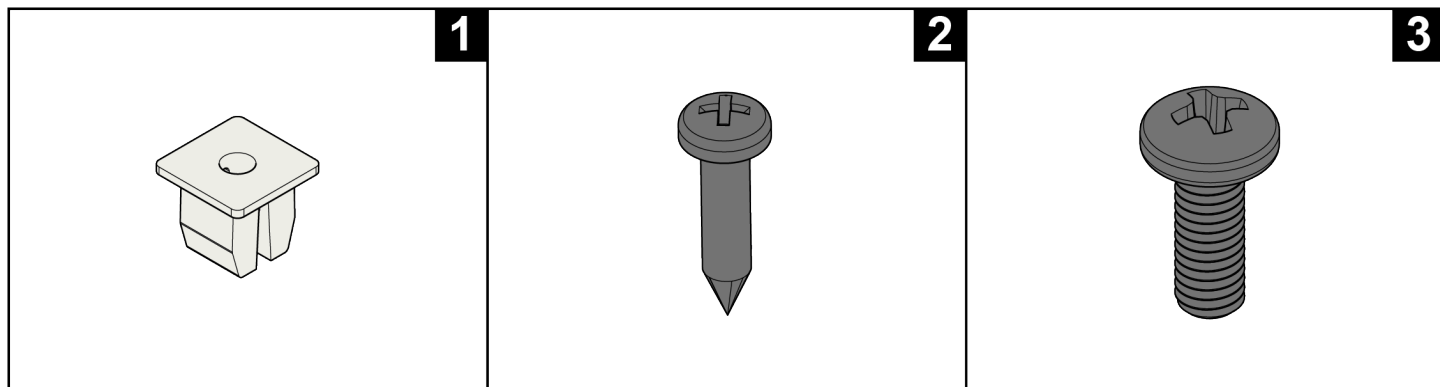
右記の取付に使用: アップライト、ブリッジアセンブリ、コンソールマウント正面大井、コンソールサポート溶接部



項目	説明	数量
1	ねじ、6-19 x 6、十字穴(+)なべ小ねじ	2
2	ねじ、M5 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2
3	ねじ、M8 X 20mm、六角頭	20
4	接地用編組ケーブル	1

金具パック 2

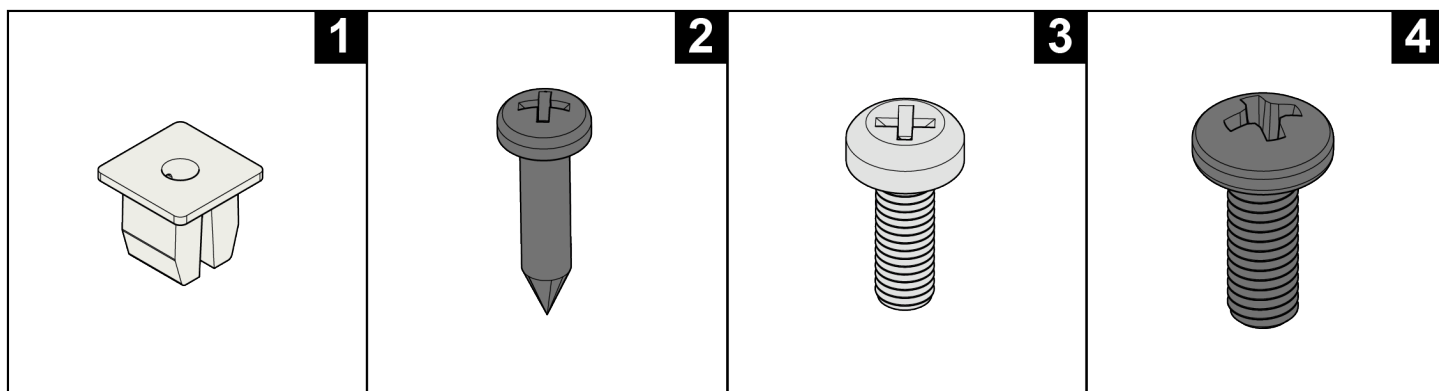
右記の取付に使用: 側面覆いとアンチシップレール



項目	説明	数量
1	グロメット	6
2	ねじ、M4.2 x 19mm、十字穴(+)なべ小ねじ	6
3	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2

金具バック 3

右記の取付に使用: モーター側面覆い、正面覆い、モーターカバー、コンソール、下部ブリッジ覆い、背面コンソール覆い



項目	説明	数量
1	グロメット	6
2	ねじ、M4.2 x 19mm、十字穴(+)なべ小ねじ	6
3	ねじ、M5 x 14mm、十字穴(+)なべ小ねじ	6
4	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	8

必要なツール

- ・ 13 mm レンチ
- ・ 7/8" レンチ
- ・ 13 mm ソケットレンチ
- ・ #2 プラスドライバー
- ・ トルクドライバー
- ・ トルクレンチ

注: ねじの取付にインパクトドライバーを使用しないでください。

組立手順

この作業は 2 名で行うことを推奨します。

ヒント：本体を組み立てる前に全ての指示を熟読し、理解してください。すべてのアイテムを入念にチェックしてください。損傷がある場合、本取扱説明書の「カスタマーサービス」セクションを参照して、部品の返品、交換、または再注文の手続きを適宜行ってください。

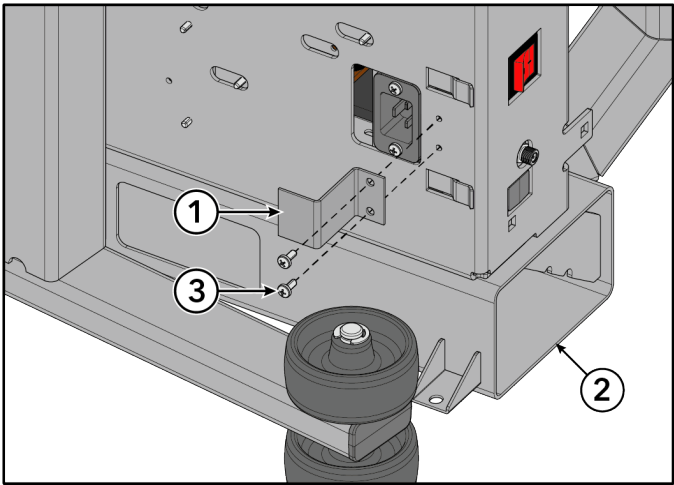
電源コードを設置してください

電源コードが設置されていない場合は、以下の手順に従ってください。

1. ベースフレームアセンブリをその側面が上になるように倒します。

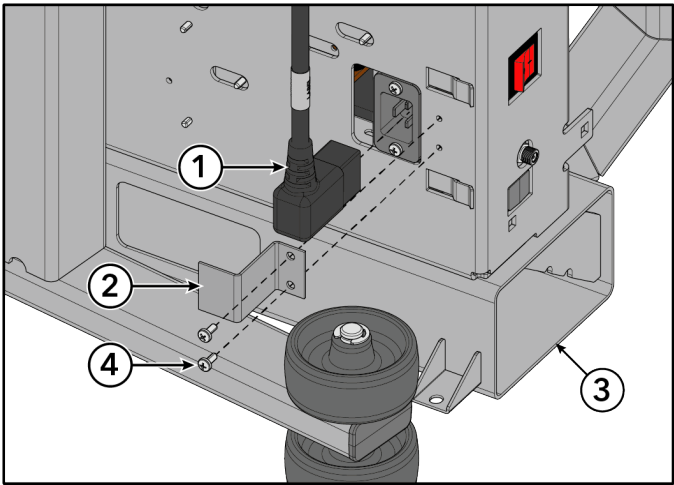
ヒント：もう 1 人に手伝ってもらい、床に付かないようにベースフレームアセンブリを保持します。

2. プラスドライバーを使用して、ケーブルサポートブラケットをベースフレームアセンブリに固定しているネジを外します。



項目	説明	数量
1	ケーブルサポートブラケット	1
2	ベースフレームアセンブリ	1
3	ねじ、M4 x 10mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2

3. 電源コードをベースフレームアセンブリ上の容器に挿入します。
4. プラスドライバーを使用して、ケーブルサポートブラケットと電源コードをベースフレームアセンブリに固定しているねじを取り付けます。



項目	説明	数量
1	電源コード	1
2	ケーブルサポートブラケット	1
3	ベースフレームアセンブリ	1
4	ねじ、M4 x 10mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2

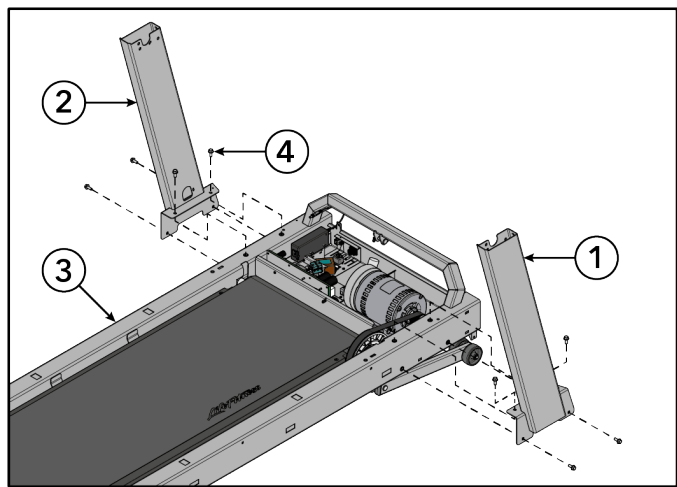


金具を 2.5 Nm (22 インチポンド)のトルクで締め付けます。

5. ベースフレームアセンブリを通常の姿勢に戻します。

アップライトを設置

左右のアップライトをベースフレームアセンブリに固定するねじを取り付けます。



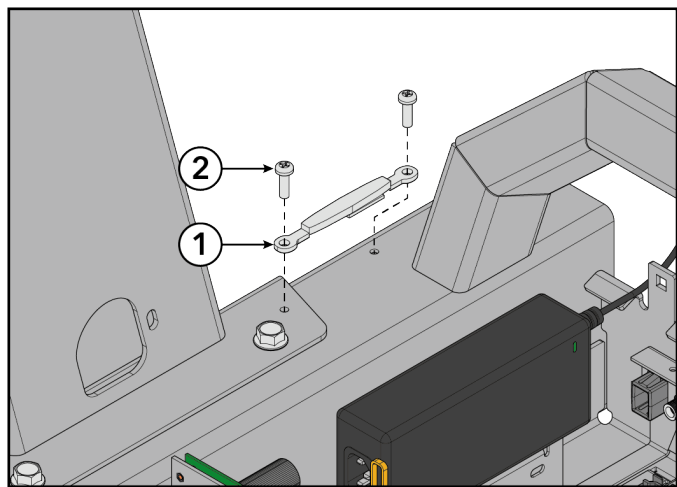
項目	説明	数量
1	右アップライト	1
2	左アップライト	1
3	ベースフレームアセンブリ	1
4	ねじ、M8 x 20mm、六角頭	8



金具を手締めします。

接地用編組ケーブルを取り付ける

プラスドライバーを使用して、接地編組ケーブルをアップライトとベースフレームアセンブリに固定するねじを取り付けて締めます。



項目	説明	数量
1	接地用編組ケーブル	1
2	ねじ、M5 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2

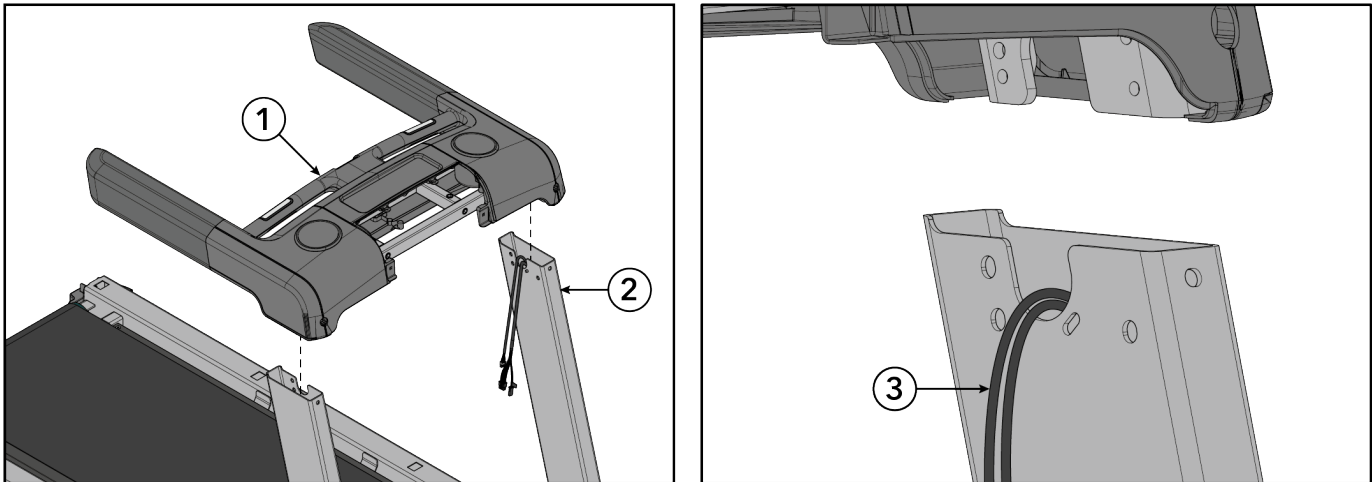


金具を 4 Nm(3 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

ブリッジアセンブリをアップライトに設置してください。

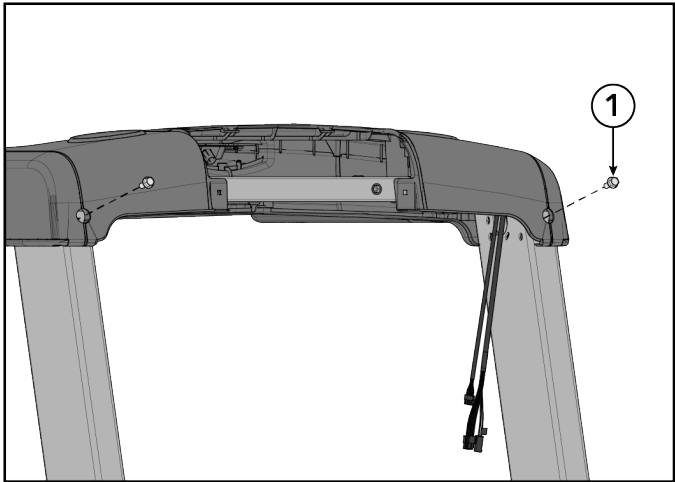
1. ブリッジアセンブリをアップライトに配置します。

注：アップライト上にあるブリッジアセンブリを配置する際、アップライトの最上部にあるノッチにケーブルを引っ掛けます。



項目	説明	数量
1	ブリッジアセンブリ	1
2	アップライト	2
3	ケーブル	-

2. ブリッジアセンブリをアップライトに固定するフロントネジを取り付けます。

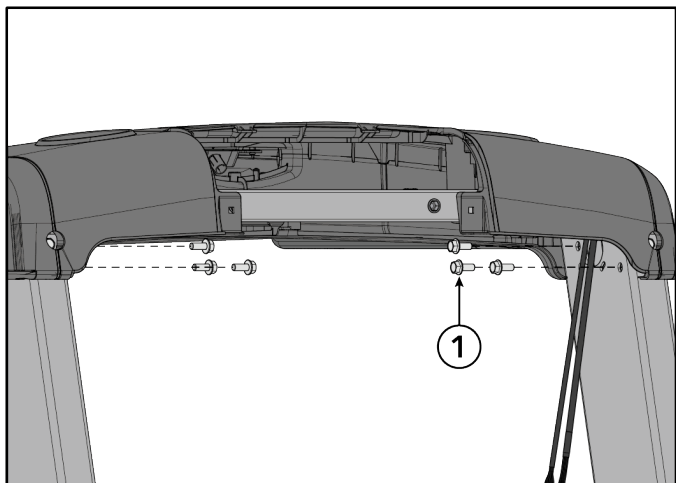


項目	説明	数量
1	ねじ、M8 x 20mm、六角頭	2



金具を手締めします。

3. ブリッジアセンブリをアップライトに固定する側面ネジを取り付けます。

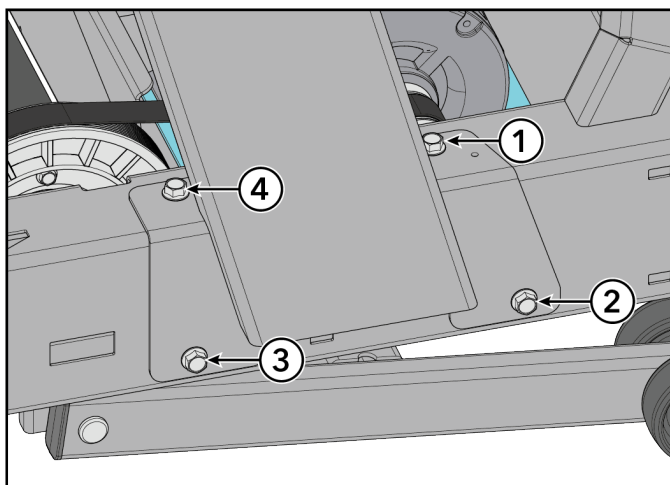


項目	説明	数量
1	ねじ、M8 X 20mm、六角頭	6

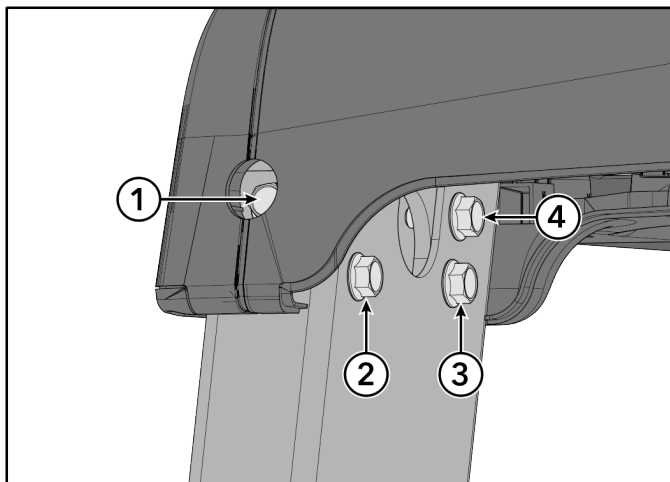


金具を手締めします。

4. 以下の手順に従い、アップライトをベースフレームアセンブリに固定する緩んだ金具を 17.5 Nm (12.9 フィートポンド)のトルクで締めます。



5. 以下の手順に従い、ブリッジアセンブリをアップライトに固定する緩んだ金具を 17.5 Nm (12.9 フィートポンド)のトルクで締めます。

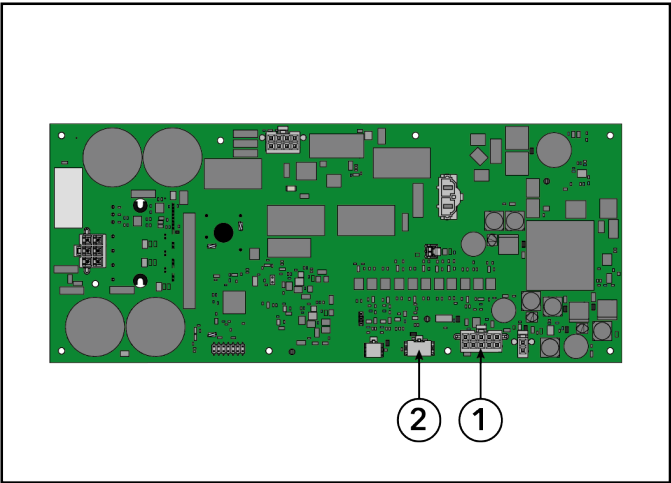
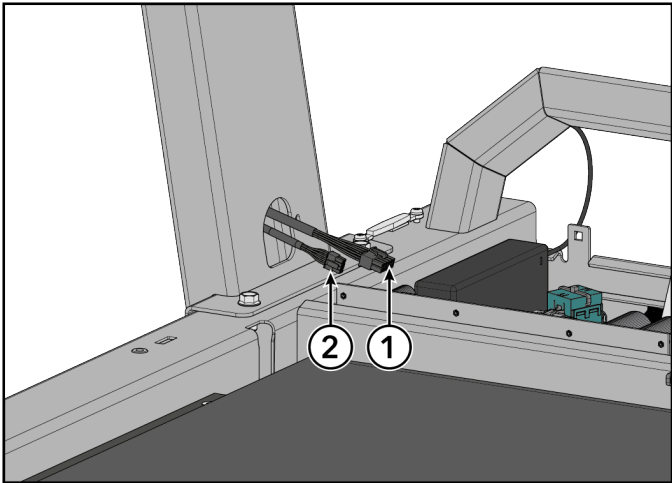


ベースケーブルの接続

左側のアップライトから MDB にケーブルを接続します。

注：電子回路やケーブルを扱う前に、インストーラーを金属フレームに接触させて静電気を放電してください。静電気を放電することで、制御系の電子回路の損傷リスクを下げることができます。

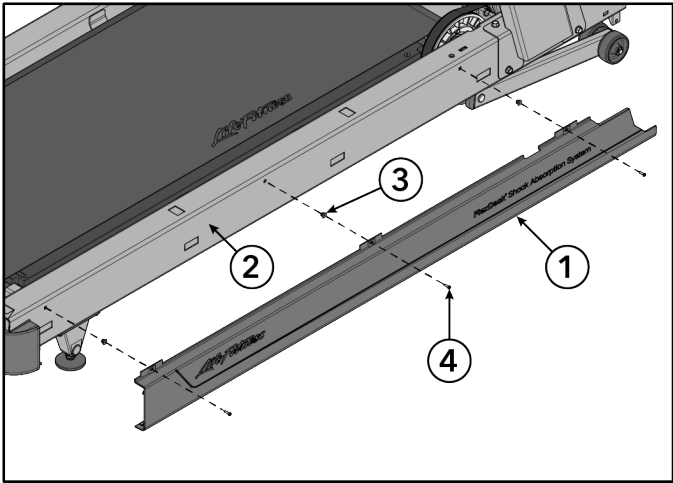
注：右記の取付に使用: アップライト、ブリッジアセンブリ、コンソールマウント正面覆い、コンソールサポート溶接部



項目	説明	数量
1	ケーブル、コンソール電力	1
2	ケーブル、ベース信号のコンソール	1

側面覆いと滑り止めレールを取り付ける

- 1. ベースフレームアセンブリの側面にある孔にグロメットを押し込みます。
- 2. プラスドライバーを使用して、側面覆いをベースフレームアセンブリに固定するねじとワッシャーで取り付けて締めます。

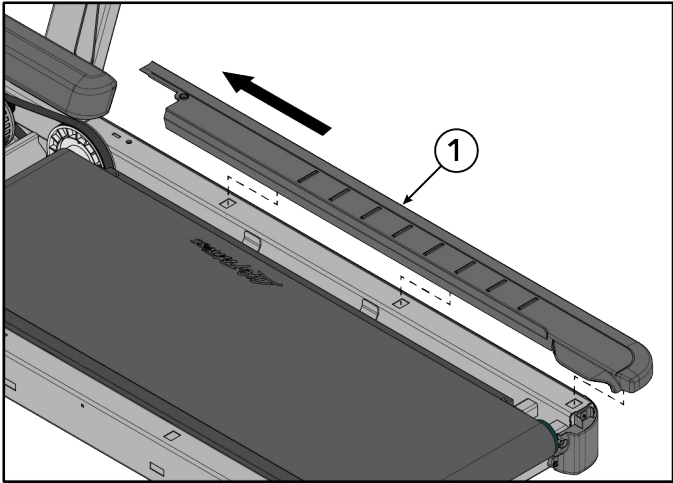


項目	説明	数量
1	側面覆い	1
2	ベースフレームアセンブリ	1
3	グロメット	3
4	ねじ、M4.2 x 19mm、十字穴(+)なべ小ねじ	3



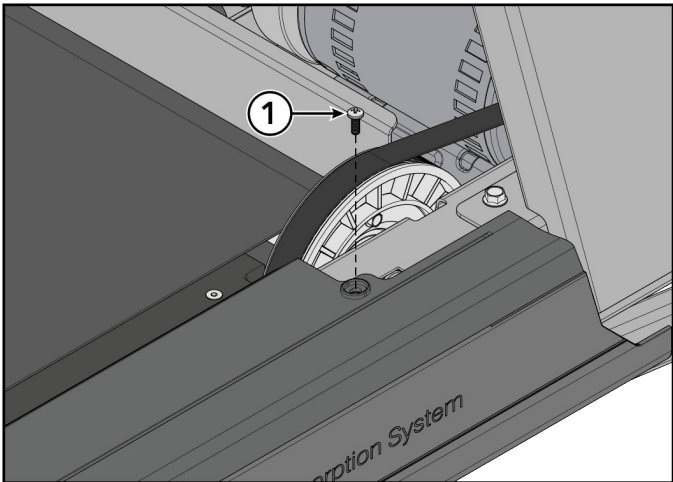
金具を 1.2 Nm (10.6 インチポンド)のトルクで締め付けます。

3. 注：滑り止めレールを設置する前に、出荷用 L 字ブラケットをベースフレームアセンブリから取り外します。
- ベースフレームアセンブリに滑り止めレールを置き、前方に押ししてロックします。



項目	説明	数量
1	滑り止めレール	1

4. 滑り止めレールを適切に配置し、プラスドライバーを使用して固定するねじを取り付けて締めます。



項目	説明	数量
1	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	1

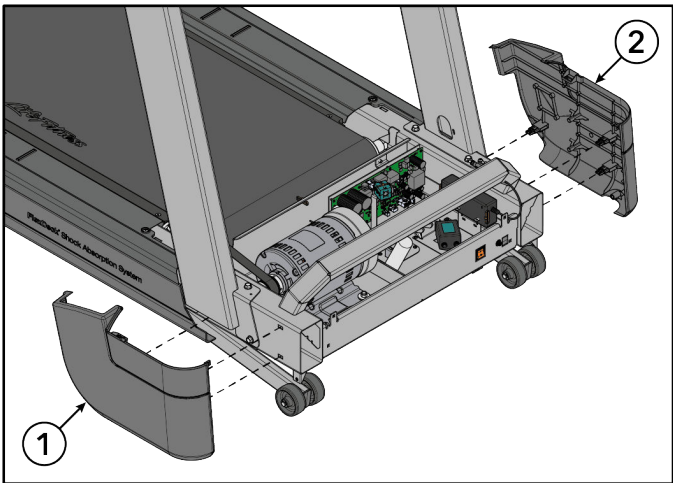


金具を 4 Nm(3 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

5. ステップ 1-4 を繰り返し、他方の側面覆いと滑り止めレールを取り付けます。

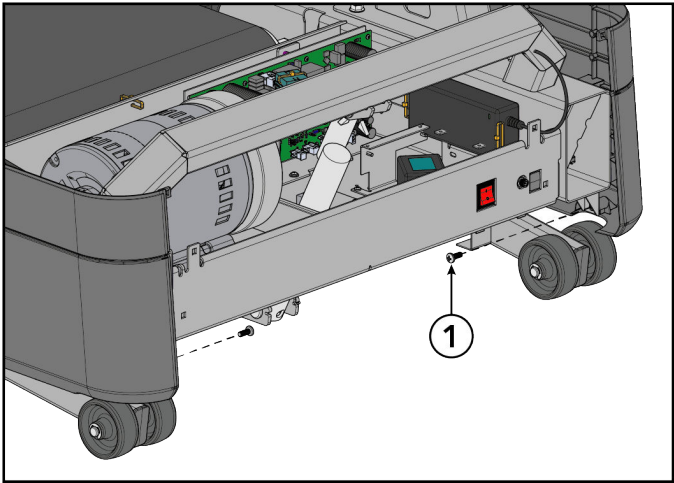
モーター側面覆いの取り付け

1. ベースフレームアセンブリ上のモーターカバーについてのティナーマンクリップをパチッと音がするまで留めます。



項目	説明	数量
1	モーター側カバー (右側)	1
2	モーター側カバー (左側)	1

2. プラスドライバーを使用して、モーター側面覆いをベースフレームアセンブリに固定するネジで取り付けて締めます。



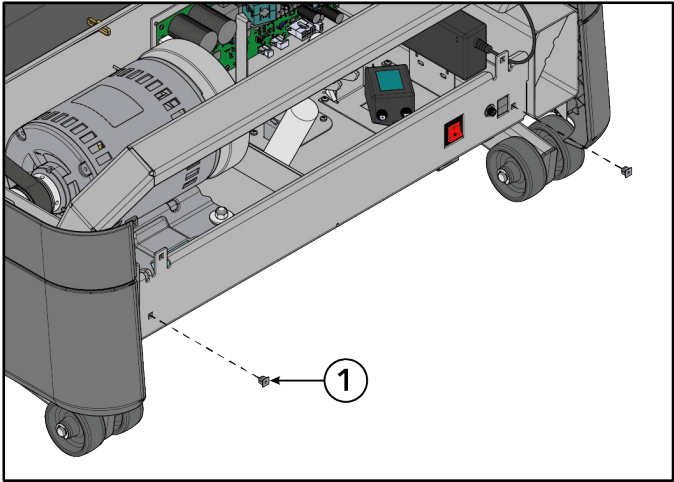
項目	説明	数量
1	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2



金具を 4 Nm(3 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

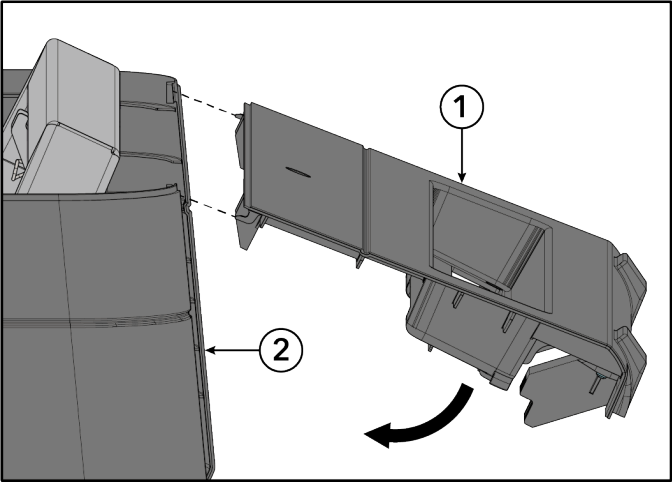
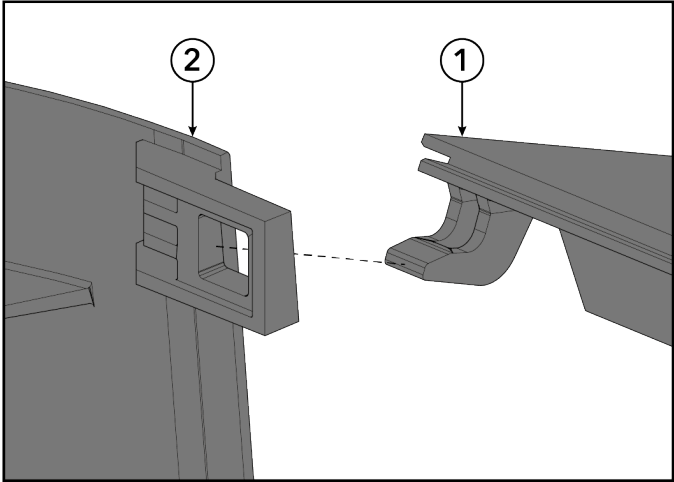
正面覆いを取り付ける

1. グロメットをベースフレームに挿入します。



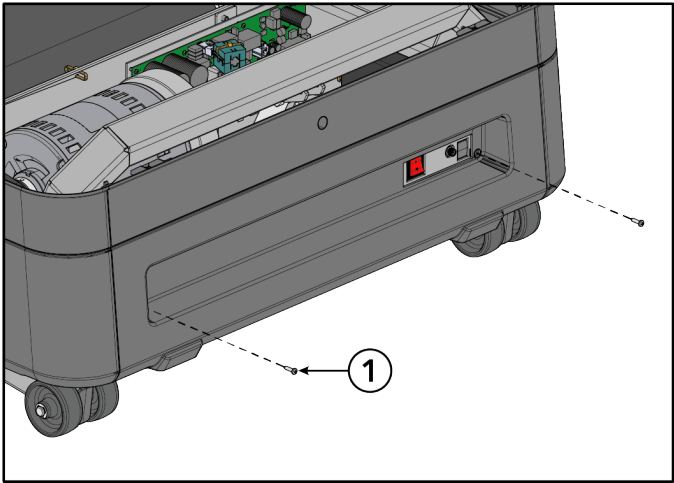
項目	説明	数量
1	グロメット	2

2. 正面覆いの最上部にあるフックをモーター側面覆いの最上部にある孔に挿入してから下に倒します。



項目	説明	数量
1	フロントカバー	1
2	モーター側面覆い	2

3. プラスドライバーを使用して、正面覆いをベースフレームに固定するネジで取り付けて締めます。



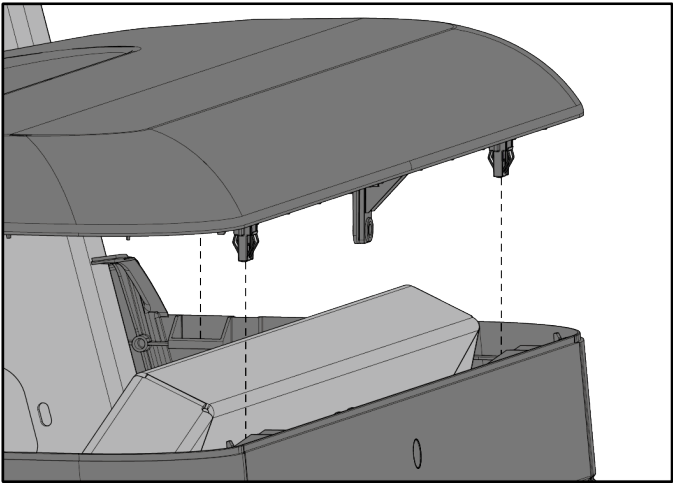
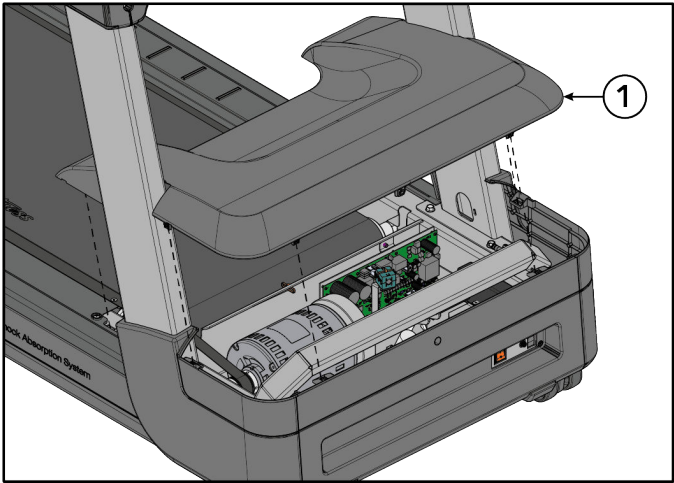
項目	説明	数量
1	ねじ、M4.2 x 19mm、十字穴(+)なべ小ねじ	2



金具を 1.2 Nm (10.6 インチポンド)のトルクで締め付けます。

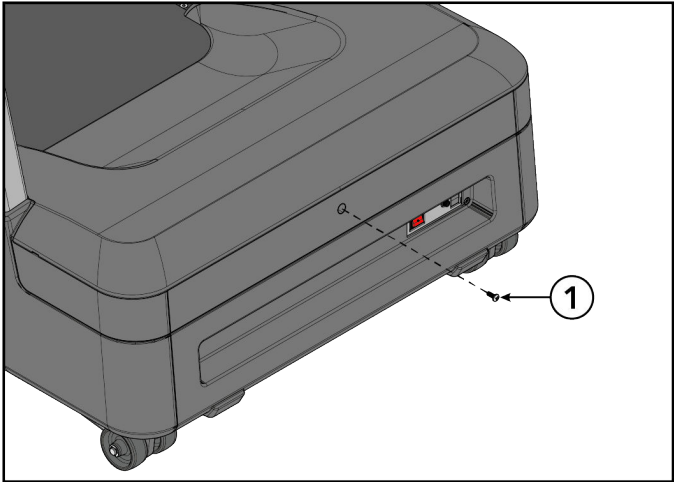
モーターカバーの取り付け

1. ベースフレームアセンブリ、モーター側面覆い、フロントカバー上のモーターカバーについてのティナーマンクリップをパチッと音がするまで留めます。



項目	説明	数量
1	モーターカバー	1

2. プラスドライバーを使用して、モーターカバーを正面覆いに固定するネジで取り付けて締めます。



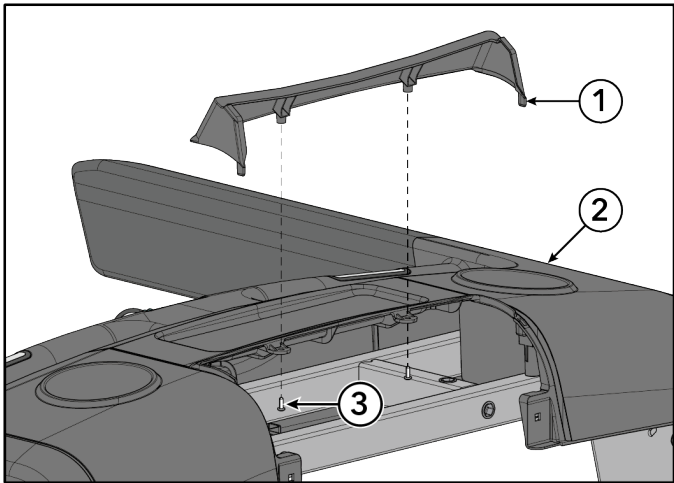
項目	説明	数量
1	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	1



金具を 4 Nm(3 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

コンソールサポート溶接部の取り付け

1. プラスドライバーを使用して、コンソールマウント正面覆いをブリッジアセンブリに固定するネジで取り付けて締めます。

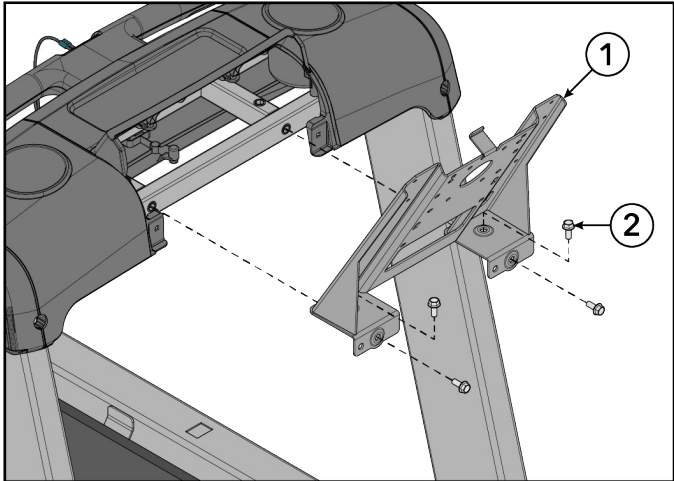


項目	説明	数量
1	コンソールマウント正面覆い	1
2	ブリッジアセンブリ	1
3	ねじ、6-19 x 6、十字穴(+)なべ小ねじ	2



金具を 1.2 Nm (10.6 インチポンド)のトルクで締め付けます。

2. 13mm レンチを使って、コンソールサポート溶接部をブリッジアセンブリに固定するネジで取り付けて締めます。



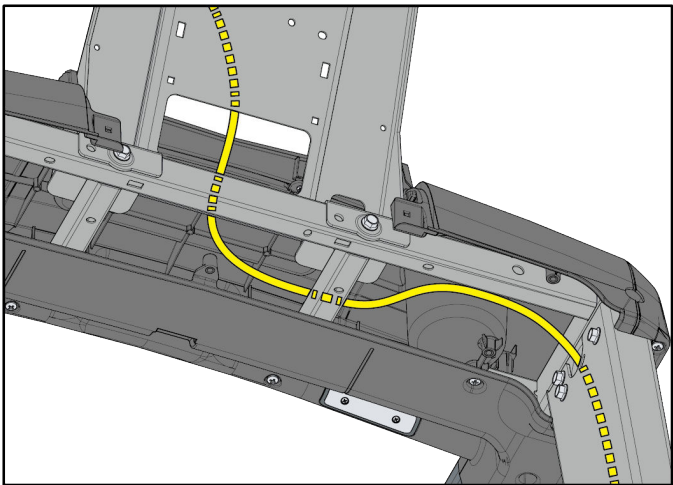
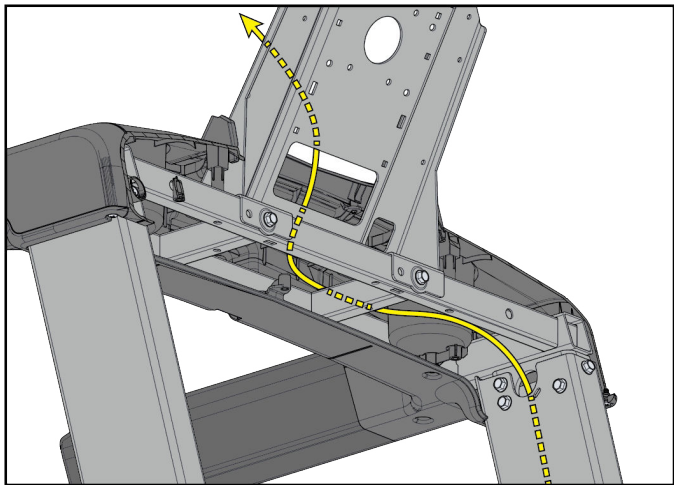
項目	説明	数量
1	コンソールサポート溶接部	1
3	ねじ、M8 X 20mm、六角頭	4



金具を 17.5 Nm(12.9 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

ルートベースケーブル

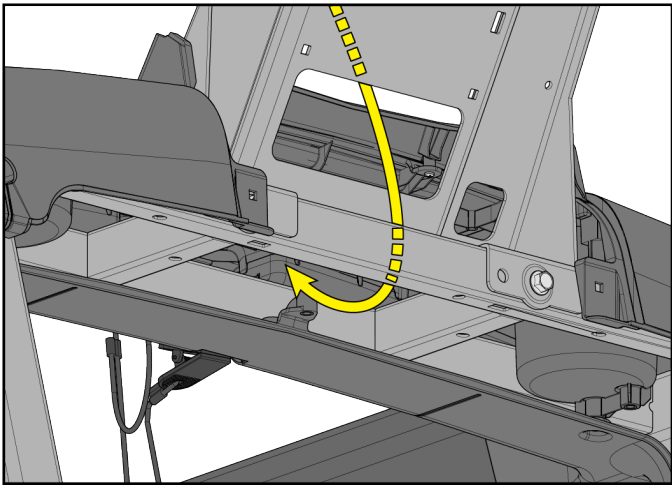
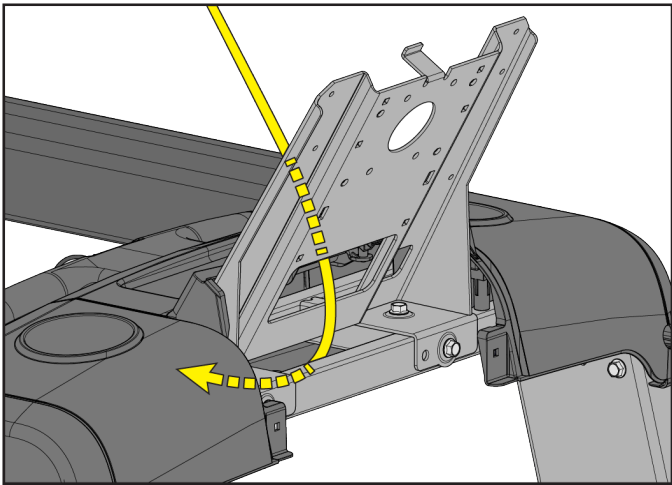
図に示すように、左アップライトからブリッジアセンブリとコンソールサポート溶接部を通して上方にベースケーブルを配線します。



ベースインターフェースケーブルを E ストップおよび心拍数グリップに接続します。

ベースインターフェースケーブルをコンソールサポート溶接部とブリッジアセンブリに通します。E ストップおよび心拍数グリップに接続します。

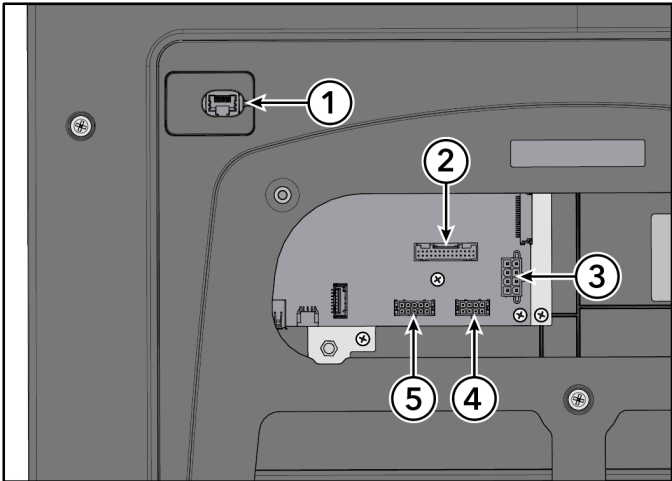
注：E ストップおよび心拍数グリップケーブルはブリッジアセンブリに予め設置されています。



コンソール接続の基部

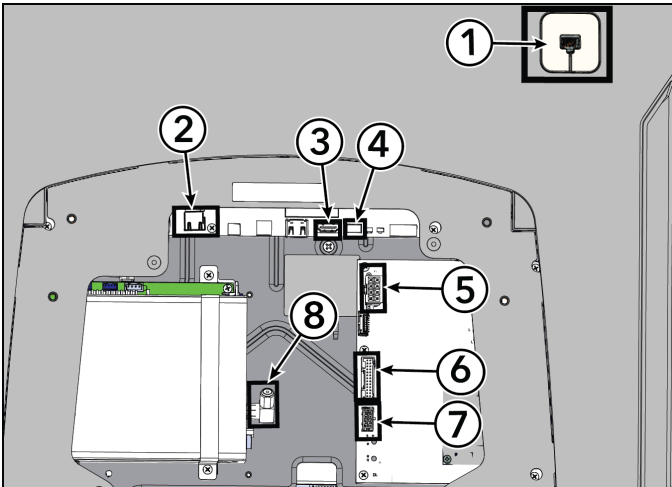
ベースケーブルをコンソールに接続します。

SL



項目	説明
1	CSAFE
2	基部インターフェースケーブル (ベーススイッチ、ESS、Lifepulse)
3	ベース電力
4	ベースコモン
5	TV (オプション)

Discover SE4



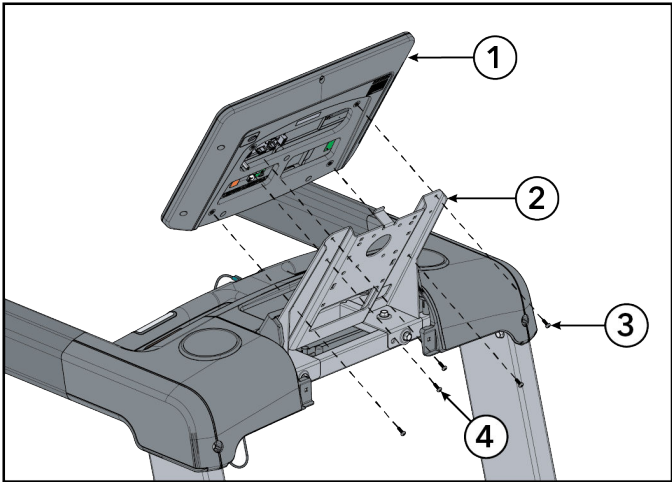
項目	説明
1	CSAFE
2	イーサネット
3	HDMI
4	IR
5	ベース電力
6	ベースインターフェイスケーブル (ベーススイッチ、ESS、Lifepulse)
7	ベースコモン
8	同軸

コンソールの取り付け

プラスドライバーを使用して、コンソールをコンソールサポート溶接部に固定するねじを取り付けて締めます。

注：コンソールサポート溶接部の最上部にあるフックを使って、コンソールを取り付けます。

SL



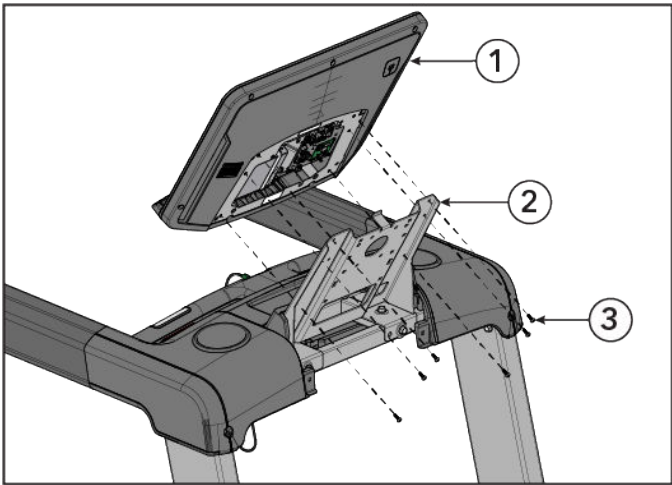
項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	コンソールサポート溶接部	1
3	ねじ、M5 x 14mm、十字穴(+)なべ小ねじ	5
4	接地ねじ	(注を参照)



金具を 1.9 Nm (16.8 インチポンド)のトルクで締め付けます。

注：接地ねじは上に記載の M5 x 14mm プラスねじです。

Discover SE4



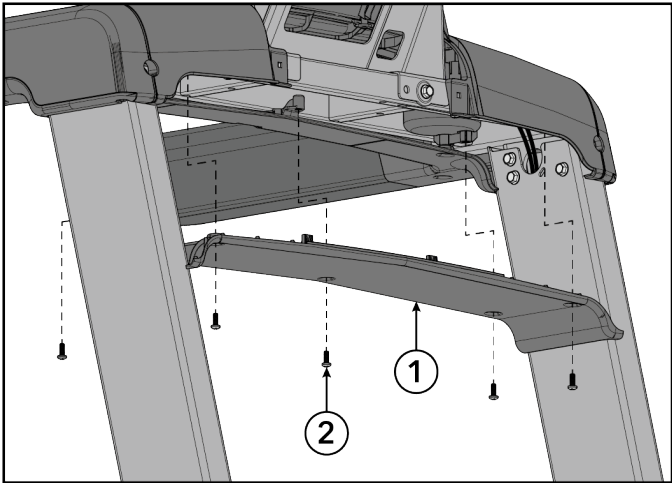
項目	説明	数量
1	コンソール	1
2	コンソールサポート溶接部	1
3	ねじ、M5 x 14mm、十字穴(+)なべ小ねじ	6



金具を 1.9 Nm (16.8 インチポンド)のトルクで締め付けます。

下部ブリッジ覆いを取り付ける

プラスドライバーを使用して、下部ブリッジ覆いをブリッジアセンブリに固定するネジで取り付けて締めます。



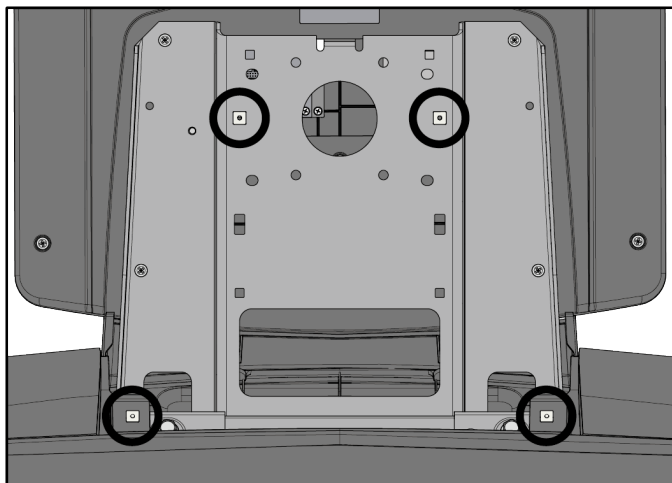
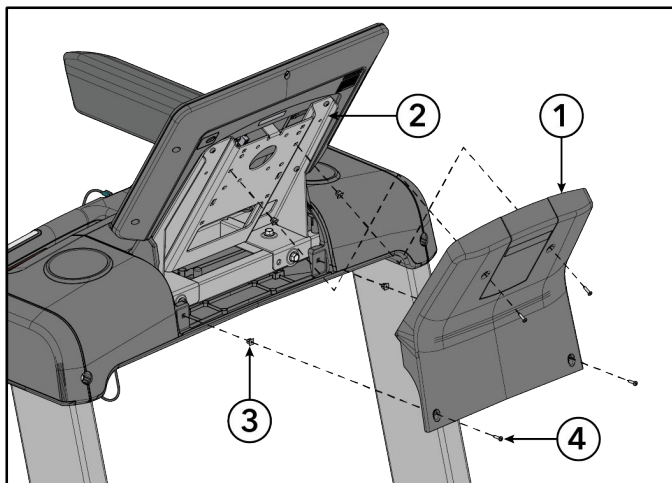
項目	説明	数量
1	下部ブリッジ覆い	1
2	ねじ、M6 x 16mm、十字穴(+)なべ小ねじ	5



金具を 4 Nm(3 フィートポンド)のトルクで締め付けます。

背面コンソール覆いアセンブリを取り付ける

1. グロメットを、コンソールサポート溶接部の裏側の穴に差し込みます。
2. プラスドライバーを使用して、背面コンソール覆いアセンブリをコンソールサポート溶接部に固定するねじを取り付けて締めます。



項目	説明	数量
1	背面コンソール覆いアセンブリ	1
2	コンソールサポート溶接部	1
3	グロメット	4
4	ねじ、M4.2 x 19mm、十字穴(+)なべ小ねじ	4



金具を 1.2 Nm (10.6 インチポンド)のトルクで締め付けます。

正常に動作するかユニットをテストしてください。

4. 仕様

製品仕様

用途	高重量 / 商用、EN ISO 20957 クラス S モデル: ASPT-SL、PF-ASPT-SL、ASPT-SE4
最大許容使用者体重	181 kg / 400 ポンド
速度範囲	時速 0.5~12.0 マイル (時速 0.8 ~ 20 キロメートル)、0.1 刻みで増加
傾斜範囲	0%~15%
ドライブトレイン	可変速度コントローラー付き AC モーター
モータの種類	AC 誘導
モータサイズ	4 馬力 AC 連続運転規格 (ピーク時出力 8 馬力) モーター。
電力要件	「米国外での要件に対する電氣的要件」を参照してください。
	120 ボルト、20 アンペア (米国)
ローラー	直径 3.5 インチ (9 センチメートル)、高精度クラウン形状、フロントおよびバック
ストライドベルト	長さ 60 インチ x 幅 22 インチ (長さ 152 センチメートル x 幅 55 センチメートル)
ワックスがけシステム	潤滑剤注入ストライドベルト
デッキタイプ	3/4 インチの中密度リバーシブルファイバーボード
衝撃吸収システム	特許取得済み Lifesprings™ 付き FlexDeck® 衝撃吸収システム
サイドハンドレール	20" (50.8 cm) フレア状
停止システム	赤い磁気ストラップ緊急停止システム
心拍数監視システム	特許取得済みの Lifepulse™ デジタル接触心拍数および Polar® テレメトリー対応の心拍数監視システム
CATV (1)	F タイプコネクタ

	物理的な寸法 (コンソールを含まない)
長さ:	83.5 in. / 212 cm
幅:	36 in. / 92 cm
高さ:	58 in. / 147 cm
ステップアップの高さ	10 in. / 25.4 cm
重量:	375 ポンド / 170 kg

5. サービスおよび技術仕様

予防保守項目

注：本製品を安全にご利用いただくには、破損や摩耗の定期点検が必要となります。不良部品がある場合は、修理あるいは交換するまで本機器を使用しないでください。以下に概要を示すとおり、磨耗しやすい部品には特に注意を払う必要があります。

以下の予防保守項目は、製品の性能を最大限に引き出すためのものです。

- ・ 涼しく乾燥した場所に製品を設置してください。
- ・ ディスプレイ コンソールおよびすべての外面を、承認済み洗浄剤または適合した洗浄剤（適合する承認済み洗浄剤を参照）と超極細繊維の布巾でクリーニングしてください。
- ・ 長く伸ばした爪はコンソールの表面に損傷を与えたり傷をつけたりする恐れがあります。コンソール上の選択ボタンを押す場合は、指の腹で押してください。
- ・ 緊急停止システムが正常に作動するかどうかを週に 1 回チェックしてください。
- ・ 機器の周囲や下にゴミがたまっていないか定期的に点検して掃除機をかけてください。
- ・ ゴムの削れくずがたまらないよう定期的にストライド ベルト周辺に掃除機をかけてください。
- ・ 外装パーツ、特にストライド ベルトやデッキ、電源コードが摩耗していないか定期的に点検してください。
- ・ 機器がきちんと水平に設置されているかどうかをチェックしてください。
- ・ ストライド ベルトの位置（センタリング）をチェックしてください。

注：ベルトがリア ローラー ガードに付いているベルト移動インジケータの内側にある状態が正常なベルト動作位置です。正しい調節方法については、「ストライド ベルトのトラッキング（センタリング）」を参照するか、またはカスタマー サポート サービスまでご連絡ください。

承認された準拠した洗浄剤

信頼性に関わる専門職員によって PureGreen 24 と Gym Wipes の 2 つの推奨洗浄剤が承認されています。これら 2 つの洗浄剤は、機器についたホコリや汚れ、汗などを安全かつ効果的に除去します。PureGreen 24 と Gym Wipes の抗菌力成分は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）や新型インフルエンザ（H1N1）に効果的な消毒剤です。

PureGreen 24 は、ジムのスタッフが使いやすいスプレータイプです。超極細繊維の布巾にスプレーして使います。一般的な消毒には 2 分以上、カビやウイルス防止には 10 分以上かけて機器を拭いてください。

Gym Wipes は耐久性のあるウェット タイプの大型シートで、ワークアウト開始前と終了後のお手入れに適しています。一般的な消毒には 2 分以上かけて機器を拭いてください。

洗浄剤のご注文はカスタマー サポートサービスまでお問い合わせください（1-800-351-3737 または E メール：customersupport@lifefitness.com）。

ディスプレイや外面のクリーニングには、低刺激石鹼または研磨剤の入っていない低刺激洗浄剤もご利用いただけます。必ず柔らかい超極細繊維の布巾を使用してください。洗剤は超極細繊維の布巾に含ませてから使用してください。アンモニア系洗剤や酸性洗剤、研磨剤入りの洗浄剤、ペーパータオルは使用できません。洗浄剤は機器の表面に直接つけないでください。

予防メンテナンススケジュール

項目	毎週	毎月	年に 2 回
ボトルホルダー/アクセサリートレー	クリーニング	点検	
コンソールの固定ボルト			点検
コンソールオーバーレイ	クリーニング		点検
ドライブベルト			点検
緊急停止マグネット	クリーニング/点検		
Ergo™フロントハンドルバー	クリーニング		点検
フレーム	クリーニング		点検
フロントおよびリア ローラー			点検
金具部品			点検
レッグレベラー		点検 / 調整	
Lifepulse センサー	クリーニング/点検		

項目	毎週	毎月	年に 2 回
モーターカバー	クリーニング	掃除機がけ/洗浄	
モーターの電子部品			点検
プラスチックカバー	クリーニング	点検	
サイド側手すり	クリーニング		点検
サイド ステップ エリア	クリーニング	点検	
歩行ベルトが中心にあるかどうか	点検		

トレッドミルのトラブルシューティング

電源が入らない

考えられる原因	修正処置
オン/オフ スイッチが正しい位置にない。	スイッチをオンの位置にします。
電源が十分でない。	トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。 注：北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。 電圧計を使ってコンセントの電力を確認します。電力がない場合は、パネルの回路ブレーカーをリセットします。
コードの破損。	コードを交換します。カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。
コードがコンセントに正しく収まっていない。	壁コンセントおよび機器での電源接続部が正しく接触しているかどうか点検する。

ストライド ベルトが中心からずれている。

考えられる原因	修正処置
床が平行でない。	水平器を確認しながらトレッドミルを水平にします。必要に応じて、ストライド ベルトおよび張力を確認します。「ストライド ベルトの調整と張力調節」を参照してください。

最大速度が減少した。

考えられる原因	修正処置
ユーザーがストライドベルトを押している。ランナーがストライドベルトが動く速度よりも速い速度で走っていて、結果としてストライドベルトがランナーの足で押されている状態で発生します。	どの方向にもストライドベルトを押さないようにユーザーに指導します。
ユーザーがストライドベルトを止めている。この現象は、体重の重いユーザーが遅い速度で使用している場合に生じます。ユーザーがストライド ベルトよりも遅く歩いた場合、ストライド ベルトが「止まり」ます。	
ストライドベルト/デッキの誤作動。デッキのラミネートが擦り切れている、またはストライドベルトの下側がガラスのようになっている（硬い、光沢がある）。	ベルトとデッキを交換します。

考えられる原因	修正処置
電源が十分でない。	トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。 注：北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。

機器の下から摩擦音が聞こえる。

考えられる原因	修正処置
製品下部に異物が挟まっている可能性がある。	ユニットの電源を落として、電源を遮断してください。ストライドベルトとマシンの下を確認します。トレッドミルの障害となる破片や物質を取り除きます。

トレッドミルの電源がオンになってもディスプレイが点灯しない。

考えられる原因	修正処置
- 電源が入らない。 - 電氣的な接続がされていません。 - コンソールまたは電源が正しくありません。	電氣的な接続が正しいか確認します。 - 電源コンセントと電源コード - トレッドミルの電源コード - 電源スイッチ - 全てのコンソール接続 - 全てのそれ以降の電子的接続 カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。

ユニットが不規則にリセットしたり一時停止する。

考えられる原因	修正処置
電源が十分でない。	トレッドミルを適切な配線系統に接続してください。アースの手順を参照してください。 注：北米では業務用ユニットには専用の 20 アンペア配線系統を、家庭用ユニットには 15 アンペア配線系統を使用してください。
電源コードに付いているアース端子が壊れている。	コードを交換します。
コードがコンセントに正しく接続されていない。	コンセントおよび製品にコードが正しく接続されているか点検します。
緊急停止マグネットが外れている。	緊急停止マグネットを取り付け直します。
ユーザーのタオルなどが停止スイッチに接触している。	コンソールおよび手すりからすべての障害物を取り除きます。
非常に軽い圧力で停止スイッチを作動させるか、または押した後 ゆっくりと戻す。	カスタマー サポート Life Fitness までご連絡ください。
停止スイッチのケーブルが正しく接触していない。	
メイン ワイヤー ハーネスが挟まった。	
接地回路が開いている。	

Polar® 心拍チェスト ストラップトラブルシューティング

心拍測定値に誤差があるか、または心拍がまったく表示されない

考えられる原因	修正処置
ベルトの送信機の電極が十分に湿っていないため、心拍数を正確に読み取れない。	ベルトの送信機の電極を湿らす。
ベルトの送信機の電極が肌に平らに置かれていない。	ベルトの送信機の電極を確実に肌に平らにあてる。
ベルトの送信機を洗浄する必要がある。	ベルトの送信機を低刺激性石鹸と水を使って拭き取ります。
ベルトの送信機が適切に設定されていない。	ベルトの送信機の設定は、最初、受信機から 1 フィート以内に設置して行います。受信機はコンソール内にあります。心拍数がコンソールに表示された後で、距離を 3 フィートに広げます。
チェスト ストラップのバッテリーが劣化している。	チェスト ストラップの配置の仕方について カスタマー サポート サービスに問い合わせる。

心拍測定値が異常に高い

考えられる原因	修正処置
テレビセットおよび/またはアンテナからの電磁波障害がある。	心拍数が正確に読み取られる位置まで、エクササイズ機器を障害の原因と考えられる物から数インチ (3、4 cm) 離すか、原因と考えられる物をエクササイズ機器から数インチ (3、4 cm) 離す。
携帯電話からの電磁波障害がある。	
コンピュータからの電磁波障害がある。	
自動車からの電磁波障害がある。	
高圧送電線からの電磁波障害がある。	
電動のエクササイズ機器からの電磁波障害がある。	

ハウツー

知識ベース

詳細については、<https://lfn.fit/KnowledgeBase> を参照してください。

ストライド ベルトの位置および張力の調節方法

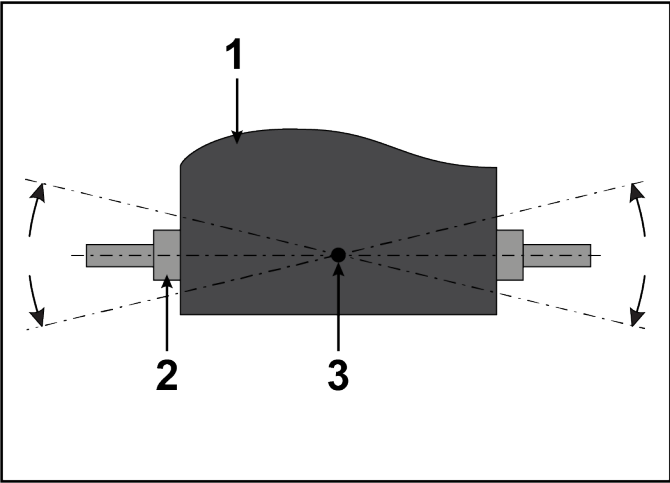
電源コードをコンセントに接続している間は、トレッドミルを移動させたり、トレッドミルの下に手を置かないでください。

ベルト張力調節ボルト

この作業には、8 mm の六角レンチが必要です。トレッドミルのリアローラーガードには、張力調節ボルトを操作するための穴があります。これらの張力調節ボルトによって、ガードを外さなくても、歩行ベルト (A) のトラッキングおよびセンタリングを調整することができます。

注：ベルトのトラッキングを調整する前に、トレッドミルを正しく水平に設置することが非常に重要です。ユニットが不安定だと、ストライドベルトの調整不良を引き起こす可能性があります。リアローラーの調整を試みる前に、**トレッドミルを安定させる方法を参照してください。**

リアローラーの回転軸を示した下図を確認してから手順を進めてください。回転軸で理想的なベルト張力を維持するには、片側のローラーに対して行った各調節を、もう片方のローラーに対しても同じだけ逆方向に行う必要があります。



項目	説明	数量
1	ベルト	1
2	リアローラー	1
3	リアローラーの回転軸	1

ストライド ベルトのトラッキング (センタリング)

この手順は 2 人で行う必要があります。

1. リア ローラー ガードのそれぞれに 2 つの穴があり、そこからベルト張力調節ボルトにアクセスできます。
2. 1 人が、ベルトをまたぐ形でトレッドミルのサイド レールの上に立ちます。この人が [GO] を押して、ベルト速度を時速 2.5 マイル (時速 4.0 km) に設定します。
3. ストライド ベルトが右に動く場合は、別の人が右の張力調節ボルトを時計方向に 1/4 回転させてから、左の張力調節ボルトを反時計方向に 1/4 回転させ、ストライド ベルトをローラーの中心に戻します。ストライド ベルトが左に動く場合は、別の人が左の張力調節ボルトを時計方向に 1/4 回転させてから、右の張力調節ボルトを反時計方向に 1/4 回転させて、ストライド ベルトをローラーの中心に戻します。

注：歩行ベルトがローラーの端まで移動した場合は (右端または左端のどちらでも)、上記の手順に従って再度センタリングする必要があります。

4. ストライド ベルトの位置が中央に来るまで調整を繰り返します。機器を時速 4.0 マイル (時速 6.4 km) で数分間連続運転して、トラッキングが安定しているかどうかを確認します。

注：調整ネジは 1 回転以上回さないでください (時計回り/反時計回りを問わず)。1 回転させてもベルトが正しく移動しない場合は、Life Fitness カスタマー サポートにご連絡ください。ベルトを調整しているときに、張力調節ボルトを締めすぎないでください。ボルトを締めすぎると、ストライド ベルトまたはローラーが過度に引っ張られ、損傷を受ける場合があります。

既存のストライド ベルトの張力調節

1. [GO] を押して、時速 5.0 マイル (時速 8.0 km) で 5 分間トレッドミルを作動させます。

注：ベルトの上を走ったり歩いたりしないでください。

2. 速度を時速 2.0 マイル (時速 3.2 km) に落とします。トレッドミルの上で歩きます。ハンドレールをしっかりと握って、ベルトの移動方向に逆らってモーター カバーの近くでストライド ベルトに両足で力を掛けます。ベルトが滑る場合は手順 3 に進みます。滑らない場合は張力は適正です。
3. [STOP (停止)] キーを使用し、トレッドミルを停止させます。ベルトの張力調節ボルトを両側で時計方向に 1/4 回転させます。
4. ベルトが滑らなくなるまで手順 2 と手順 3 を繰り返します。ベルト張力調節ボルトを調整する際、いずれのボルトも完全に 1 回転 (1/4 回転を 4 回分) 以上は回さないでください。
5. [GO] を押して、時速 2.0 マイル (時速 3.2 km) でトレッドミルを動作させ、適切なトラッキングが確保されているかどうかチェックします (「*歩行ベルトの調整と心立て*」を参照)。ストライド ベルトが左や右にドリフト (蛇行) する場合は、「*既存または新規ストライド ベルトのトラッキング (センタリング)*」を参照してください。

ベルトを調整しているときに、張力調節ボルトを締めすぎないでください。ボルトを締めすぎると、ストライド ベルトやローラーベアリングが必要以上に引っ張られ、損傷につながる可能性があります。回転させる方向を問わず、いずれのボルトも 1 回転以上回さないでください。

製品サービスを受ける方法

1. トラブルの症状を確認し、取扱説明書を読み直してください。製品、機能、ワークアウトに慣れていないことによって問題が起きている場合があります。
2. つま先ガードの近くのユニット背面にあるユニットのシリアル番号を探してメモします。
3. カスタマー サポート <http://www.lifefitness.com> までご連絡ください。

6. 保証

保証範囲

この Life Fitness 商業用運動器具製品は、材料および製造上の全てにおいて欠陥のないことを保証します。

保証対象者

本製品の最初の購入者、または最初の購入者から贈与物として本製品を受け取った者。譲渡に対しては保証は無効になります。

保証期間

保証はすべて保証情報に掲載されているガイドラインに基づいて製品別に提供されます。

サービス用の輸送・保険費用の負担者

修理のために製品または保証適用下の部品をサービス施設に返却する必要がある場合、Life Fitness は、最初の 1 年間については、すべての輸送・保険費用を負担します。最初の 1 年が経過した後は、輸送・保険費用はお客様負担となります。

保証範囲内の欠陥に対する弊社の対応

新しい交換部品または修正済み部品をユーザーに送ります。または、Life Fitness の判断で製品を交換いたします。このような交換部品は、元の保証期間の残りの期間、保証対象となります。

保証対象外

認可を受けていない修理整備や誤用、事故、過失、不適切な組み立てや設置、設置場所での組み立て作業による破損、製品の設置環境に起因するさびや腐食、弊社の書面による許可を得ずに行われた改造、またはユーザーが取扱説明書（「説明書」）に規定されている製品の使用、操作、維持を怠ったことに起因する障害または損傷。

1 種類の RJ45 互換ネットワーク対応および Fitness Entertainment ポートが製品に装備されています。このポートは以下の 2004 年 8 月 4 日付の FitLinxx CSAF 仕様、DC4.75～10 V、最大電流 85 mA に準拠しています。この FitLinxx CSAF 仕様を超える荷重が原因で発生した損傷は保証対象外となります。

この製品がアメリカ合衆国（アラスカ、ハワイ、カナダを除く）の大陸国境を越えて移動した場合、本保証のあらゆる条項は無効となり、移動先の国の正規 Life Fitness 販売担当者が提示する条件が新たに適用されます。

お客様がしなければならないこと

購入の証明書を保管し、説明書に記載された指示を守って製品の使用、操作、メンテナンスを行うこと。欠陥が見つかった場合は 10 日以内に購入店に通知すること。弊社からの指示があった場合には交換のために欠陥部品を返却するか、または必要に応じて製品全体を返却すること。Life Fitness は製品が修理のために返却される必要があるかどうかを決定する権利を保持します。

部品やサービスの受領方法

最寄りの修理問い合わせ先については、本取扱説明書の本社の欄をご覧ください。会員の方のお名前、ご住所、製品のシリアル番号をお伺いします（コンソールとフレームはシリアル番号が違う場合があります）。担当者が交換部品の入手方法をお伝えするか、または必要に応じて製品が設置されている地域でのサービスを手配します。

排他的保証

本限定的保証は、市販性、特定目的との適合性、その他すべての責務または義務を含む（ただし必ずしもこれらに限定されない）明示または暗示の他のあらゆる保証に代わるものです。弊社は、本製品の販売に関し、弊社に代わり他の業務または責任を担う人物を指定もしくは承認することはありません。Life Fitness は、本保証その他の下において、いかなる状況でも人や資産への損害に対する責任を一切負いません。この責任には、本製品の使用または使用不能を原因とするあらゆる性質の特殊、間接的、副次的、偶発的、または結果的な損害による逸失利益または逸失貯蓄が含まれます。州によっては、暗示保証や偶発的または結果的な損害に対する責任の除外や制限が許可されない場合がありますため、このような制限や除外が該当しない場合もあります。

保証内容の変更不可

本制限保証の条項を変更、修正、拡張することは一切認められません。

州法の効力

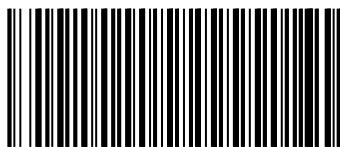
本保証は特定の法的権利をユーザーに与えるものです。州や国によっては他の権利が与えられることもあります。

保証範囲の条項

以下のリンクを使って部品保証の条件を確認してください：

<http://lifelitness.com/warranties>





1021690-0009